

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| 年度 | 時間割コード | 科目名 | 担当教員（所属） | 区分 | 形態 | 対象学年 | 単位数 | 授業のねらいと達成目標 |
|------|----------|---------------------------------|---------------------------------|-------|----|-------|-----|---|
| 2019 | 10035101 | 宗教学Ⅰ N / Religious StudiesⅠ (N) | ヤノチンスキー ポール(カトリック 教育センター) | 宗教学科目 | 講義 | 3年・4年 | 1 | この授業は、カトリック司祭として実務経験のある教員による授業であり、教会での司牧や様々な場でスピリチュアル・ケアにあたってきた経験を生かして実践的授業を行うものです。この授業は「心のケア」という観点から命の倫理（意味のある生き方）をめざしている。19世紀の実存哲学者S.キルケゴールが大事なことに気づいた：“人間の心は倫理を守るだけで満足していません”。そのあとに19世紀の後半から今まで「人間の心」のケアは心理学や神学の発展に伴い、重要なテーマになってきている。「人間の心」はどのようなものだろうか、その心は豊かになるために何をしたらいいだろう、ということと一緒に考えてみたいと思う。 時代を超えて普遍的に求められる豊かな人格形成を行うために、カトリック人間観・世界観を理解するための基礎的な能力を持つことを目標とする。なお、この授業はディプロマ・ポリシーの中の「時代を越えて普遍的に求められる豊かな人格形成をおこなうため、カトリックの人間観・世界観を理解するための基礎的な能力を持つことができる」に対応している。それを実現するためにカリキュラム・ポリシーの中の「本学の建学の精神に直接根ざした教養と生きる力、時流を越えて普遍的に守るべき価値を保ち、自分と世界の未来を創造的に切り開くためには生涯にわたる人格形成に取り組む必要があることを自覚する」に沿って授業を行う。 |
| 2019 | 10061201 | 宗教学Ⅱ N / Religious StudiesⅡ (N) | ヤノチンスキー ポール(カトリック 教育センター) | 宗教学科目 | 講義 | 3年・4年 | 1 | この授業は、カトリック司祭として実務経験のある教員による授業であり、教会での司牧や様々な場でスピリチュアル・ケアにあたってきた経験を生かして実践的授業を行うものである。この授業の目的は「霊性と心の癒し」である。17世紀の数学者であるB.パスカルは理性主義に対して「我々は理性によってのみではなく、心によって真実を知る」と教えていたのである。その前(16世紀)にも人間の心の奥義を考えている神秘家：アビラの聖テレサ、十字架の聖ヨハネなどが誕生している。彼らの洞察も紹介してみたい。21世紀になって今はこの用語は精神的に痛む人に関して使われている。しかし、V・E・フランクがかつて指摘したように、私たちはみなある意味で「Homo Patiens」(痛んでいる人間)である。したがって、このテーマをもっと広い意味(一般の私たちを含めて)で考えてみたい。なお、この授業はディプロマ・ポリシーの中の「時代を越えて普遍的に求められる豊かな人格形成をおこなうため、カトリックの人間観・世界観を理解するための基礎的な能力を持つことができる」に対応している。それを実現するためにカリキュラム・ポリシーの中の「本学の建学の精神に直接根ざした教養と生きる力、時流を越えて普遍的に守るべき価値を保ち、自分と世界の未来を創造的に切り開くためには生涯にわたる人格形成に取り組む必要があることを自覚する」に沿って授業を行う。 |
| 2019 | 10087101 | 宗教学Ⅲ N / Religious StudiesⅢ (N) | ヤノチンスキー ポール(カトリック 教育センター) | 宗教学科目 | 講義 | 4年 | 1 | この授業は「心のケア」という観点から命の倫理（意味のある生き方）をめざしている。この授業は、カトリック司祭として実務経験のある教員による授業であり、教会での司牧や様々な場でスピリチュアル・ケアにあたってきた経験を生かして実践的授業を行うものである。19世紀の実存哲学者S.キルケゴールが大事なことに気づいた：“人間の心は倫理を守るだけで満足していません”。そのあとに19世紀の後半から今まで「人間の心」のケアは心理学や神学の発展に伴い、重要なテーマになってきている。「人間の心」はどのようなものだろうか、その心は豊かになるために何をしたらいいだろう、ということと一緒に考えてみたいと思う。時代を超えて普遍的に求められる豊かな人格形成を行うために、カトリック人間観・世界観を理解するための基礎的な能力を持つことを目標とする。なお、この授業はディプロマ・ポリシーの中の「時代を越えて普遍的に求められる豊かな人格形成をおこなうため、カトリックの人間観・世界観を理解するための基礎的な能力を持つことができる」に対応している。それを実現するためにカリキュラム・ポリシーの中の「本学の建学の精神に直接根ざした教養と生きる力、時流を越えて普遍的に守るべき価値を保ち、自分と世界の未来を創造的に切り開くためには生涯にわたる人格形成に取り組む必要があることを自覚する」に沿って授業を行う。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|---|---------------------------------|-------|----|-----------------|---|---|
| 2019 | 10165201 | 宗教学ⅣN／Religious Studies Ⅳ(N) | ヤノチンスキー ポール(カトリック 教育センター) | 宗教学科目 | 講義 | 4年 | 1 | この授業の目的は「霊性と心の癒し」である。この授業は、カトリック司祭として実務経験のある教員による授業であり、教会での司牧や様々な場でスピリチュアル・ケアにあたってきた経験を生かして実践的授業を行うものです。17世紀の数学者であるB.パスカルは理性主義に対して「我々は理性によってのみではなく、心によって真実を知る」と教えていたのである。その前(16世紀)にも人間の心の奥義を考えている神秘家：アピラの聖テレサ、十字架の聖ヨハネなどが誕生している。彼らの洞察も紹介してみたい。21世紀になって今はこの用語は精神的に痛む人に関して使われている。しかし、V・E・フランクがかつて指摘したように、私たちはみなある意味で「Homo Patiens」(痛んでいる人間)である。したがって、このテーマをもっと広い意味(一般の私たちを含めて)で考えてみたい。時代を超えて普遍的に求められる豊かな人格形成を行うために、カトリック人間観・世界観を理解するための基層的な能力を持つことができる。なお、この授業はディプロマ・ポリシーの中の「時代を超えて普遍的に求められる豊かな人格形成をおこなうため、カトリックの人間観・世界観を理解するための基層的な能力を持つことができる」に対応している。それを実現するためにカリキュラム・ポリシーの中の「本学の建学の精神に直接根ざした教養と生きる力、時流を越えて普遍的に守るべき価値を保ち、自分と世界の未来を創造的に切り開くためには生涯にわたる人格形成に取り組む必要があることを自覚する」に沿って授業を行う。 |
| 2019 | 21321201 | 歴史の中の音楽／Music in History | 金井 玲子(基礎教育 センター) | 共通科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は演奏家として、また生涯学習支援のコンサートアドバイザー・音楽指導者としての実務経験を持つ教員による授業であり、各種音楽演奏家・指導者たちの協力のもと、その実務経験を活かして行う授業です。この授業では、主にヨーロッパにおける宗教改革から20世紀前半までの音楽を取り上げる。クラシック音楽が生きた芸術として、歴史の中でどのように変遷してきたかを理解すると同時に、作曲家やその作品について触れたり知識を得ることを通して、より興味をもって音楽を楽しめるようになることを目標とする。なお、この授業はディプロマポリシーの「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基層的な能力を身につけている」に対応している。 |
| 2019 | 21481101 | 神話の世界A／World Myths and Epics (A) | 田澤 恵子(基礎教育 センター) | 共通科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は博物館での実務経験を持つ教員による授業であり、実際の博物館現場での経験を活かした実践的授業も含む授業を行うものです。西洋文化に大きな影響を与えた古代オリエントとギリシア、ローマの神話について詳しく学び、それらの比較もおこないながら、人類の知的遺産について理解を深める。西洋文化の底流を修得し、現代国際社会の諸問題について考えを巡らせることができるようになれば本望である。尚、この授業は、ディプロマ・ポリシーの「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基層的な能力を身につけている」に対応している。 |
| 2019 | 23085201 | 観光文化論／Theory of Tourism and Culture | 遊佐 重樹(基礎教育 センター) | 共通科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は旅行業での実務経験のある教員による授業であり、観光及びそれに関わる文化的側面について、その実務経験を活かして実践的授業を行うものです。21世紀最大の産業といわれる「観光」を、情報・環境・教育・福祉、とりわけ異文化コミュニケーションの側面から新しい視点で概観します。2020年の東京オリンピック／パラリンピック開催は、日本の新しい観光の分岐点となることが予想され、この機を捉えて観光の意味やシステムを学ぶとともに、観光政策を理解し、今後の日本の「より良い観光の在り方」を考えます。なお、この授業はディプロマポリシーの「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基層的な能力を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 26035101 | メディア・デザインスキルA ／Media Design Skills (A) | 高田 夕希(基礎教育 センター) | 共通科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、書籍出版の実務経験のある教員による授業であり、創作における資料収集、取材方法、ソフトウェア操作、出版に際しての編集者とのやりとり等の経験を生かして実践的授業を行うものです。 Mac,Photoshop,Clip Studio Paint,Illustratorの操作に親しみ、その基層的な操作方法を身につけることを主眼とします。ペンタブレットの使い方をおさえ、情報の発信とデザインの面白さを体感していただきたいと思います。なお、この授業はディプロマポリシーの「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基層的な能力を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 26036101 | メディア・デザインスキルB ／Media Design Skills (B) | 大久保 成(基礎教育 センター) | 共通科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業はベンチャー企業におけるデザイン業・ウェブ制作等(イベント企画を含む)の実務経験のある教員による授業であり、Webシステム構築やムービー制作などの諸経験を生かして実践的授業を行うものです。2000年代以降、コンピュータを使った映像編集(ノンリニア編集)が本格的に導入されてきました。本講義ではコンピュータを使い、「自己表現」のツールとして使いこなしていくことを目的とし、映像制作の技法を中心に学びます。特にここ数年の映像文化を巡るコンピュータ(スマホを含む)とインターネットの環境は劇的に変化しました。こうした変化についても学んでいきます。なお、この授業はディプロマポリシーの「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基層的な能力を身につけている」に対応しています。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|--------|----------|---|------------------|----------------|-------|-------------|----|--|
| 2019 | 28060001 | サウンドスケイプ演習／ Soundscape | 長屋 和哉(基礎教育センター) | 共通科目 | 講義・演習 | 1年・2年・3年・4年 | 4 | この授業では、私たちの環境を取り巻く騒音・音楽などを聴取、考察することを通じて、都市環境と「音」そのものへの理解を深め、環境への意識を高めることを目的とする。また、Macソフトウェアを使って音の作品を制作するプロセスを経ることによって、コンピュータスキルとリテラシーを高めることをもう一つの大きな目的としている。この授業はディプロマポリシー中の「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応している。この授業は、音楽家としてアルバム制作、コンサート、サウンドトラック制作や方言の保存プロジェクトでもサウンドスケイプアーティストとして実務経験を持つ教員による、都市の音環境をめぐる考察及びコンピュータによる音作品の作成を行なう実践的授業である。 |
| 全学共通科目 | | | | | | | 18 | 全学共通科目 |
| 2019 | 41080101 | キャリア研究／Introduction to Carrier Education | 荒井 明(文学部国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、一般企業における実務経験のある教員による授業であり、業務の経験を生かしてキャリア形成に関する実践的授業を行うものです。なお、この授業はディプロマポリシーの「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応している。「キャリア」という言葉が日本に導入されて約20年。人はこの世に生まれ、家庭環境から影響を受け、学校で教育を受け、学ぶ場から就労への移行を経験する。自身のライフイベントにより途中で仕事を変えることも、中断することもある。人生100年時代といわれるように、長い人生のなかでどのように生きていくのか、どのような進路・職業を選択するのか、どのように自身のキャリアを築いていくのか、という問いは個々人にとって非常に重要なこととなる。この授業では、以下の目標のもとで、自分の人生を考え、自分にとって最善の進路・職業選択をし、自身の「キャリア」を具体的に築き考えるための知識、技法等を提供する。具体的な目標①School-to-Workの移行期になすべきことを学ぶ、②キャリアを取り巻く環境の変化を認識する、③キャリア理論を通じて自己のキャリアを再考するこの授業は、「Work career」と「Life career」を理解し、働く意義と働き方を考え「自らのキャリアを形成する」ことの重要性を知ることを目的とする。 |
| 2019 | 41080102 | キャリア研究／Introduction to Carrier Education | 荒井 明(文学部国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、一般企業における実務経験のある教員による授業であり、業務の経験を生かしてキャリア形成に関する実践的授業を行うものです。なお、この授業はディプロマポリシーの「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応している。「キャリア」という言葉が日本に導入されて約20年。人はこの世に生まれ、家庭環境から影響を受け、学校で教育を受け、学ぶ場から就労への移行を経験する。自身のライフイベントにより途中で仕事を変えることも、中断することもある。人生100年時代といわれるように、長い人生のなかでどのように生きていくのか、どのような進路・職業を選択するのか、どのように自身のキャリアを築いていくのか、という問いは個々人にとって非常に重要なこととなる。この授業では、以下の目標のもとで、自分の人生を考え、自分にとって最善の進路・職業選択をし、自身の「キャリア」を具体的に築き考えるための知識、技法等を提供する。具体的な目標①School-to-Workの移行期になすべきことを学ぶ、②キャリアを取り巻く環境の変化を認識する、③キャリア理論を通じて自己のキャリアを再考するこの授業は、「Work career」と「Life career」を理解し、働く意義と働き方を考え「自らのキャリアを形成する」ことの重要性を知ることを目的とする。 |
| 2019 | 41812001 | 国語学特講（現代語文法）／ Grammar of Contemporary Japanese (Specialized Lecture) | 石崎 晶子(文学部国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 4 | この授業は、国内、海外における日本語教育機関において実務経験のある教員による授業であり、実際の教授経験を生かして日本語教育に関わる諸問題および指導法について実践的授業を行うものです。ふだん無意識に使っている日本語を、外国語として捉えなおし、そこにある規則性を意識化するために必要な知識・方法を身につけること、また、日本語学習者の立場に立って、学習の過程、困難点を考察することの2つを目標とする。なお、この授業はディプロマ・ポリシー中の「専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な治験と技能を身につけている」に対応している。 |
| 2019 | 41812002 | 国語学特講（現代語文法）／ Grammar of Contemporary Japanese (Specialized Lecture) | 石崎 晶子(文学部国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 4 | この授業は、国内、海外における日本語教育機関において実務経験のある教員による授業であり、実際の教授経験を生かして日本語教育に関わる諸問題および指導法について実践的授業を行うものです。ふだん無意識に使っている日本語を、外国語として捉えなおし、そこにある規則性を意識化するために必要な知識・方法を身につけること、また、日本語学習者の立場に立って、学習の過程、困難点を考察することの2つを目標とする。なお、この授業はディプロマ・ポリシー中の「専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な治験と技能を身につけている」に対応している。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------------------------|----------|--|-------------------------------|--------------------------|----|----------|----|--|
| 2019 | 41833201 | 言語学各論（接触場面研究） ／Contact Situations | 武田 加奈子(文学部 国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、国内、海外における日本語教育機関において実務経験のある教員による授業であり、実際の教授経験を生かして日本語教育に関わる諸問題および指導法について実践的授業を行うものです。言語や文化の異なる人とのコミュニケーション場面のことを接触場面と言います。接触場面の研究は日本語教育や社会言語学、多国籍企業を対象とした研究などでよく見られます。今後、ますます進むであろう国際化社会に対応できるように、具体的な例から理解を深めます。なお、この授業はディプロマポリシーの「異文化と自文化とを見渡す豊かな教養をもとに、多様な人々と協働し、対話する能力を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 41837101 | 異文化とコミュニケーション ／Intercultural Communication | 武田 加奈子(文学部 国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、国内、海外における日本語教育機関において実務経験のある教員による授業であり、実際の教授経験を生かして日本語教育に関わる諸問題および指導法について実践的授業を行うものです。日本語教師という職業にかかわらず、社会の国際化にともない、異文化の人と交流をもつことは当たり前になりつつあります。その時におこるかもしれない異文化摩擦や、文化の異なる人とコミュニケーションする上で注意すべきポイントを、日本語教育の観点から学びます。なお、この授業はディプロマポリシーの「異文化と自文化とを見渡す豊かな教養をもとに、多様な人々と協働し、対話する能力を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 41849101 | 日本語教育実習／Teaching Japanese a Foreign Language (Practice Teaching) | 武田 加奈子(文学部 国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 実習 | 3年・4年 | 1 | この授業は、国内、海外における日本語教育機関において実務経験のある教員による授業であり、実際の教授経験を生かして日本語教育に関わる諸問題および指導法について実践的授業を行うものです。夏の国内実習にむけて、教案の検討や教材作成を行い、実習が滞りなく行えることを目標に準備します。貴重な経験となる実習を通し、日本語教師という仕事をより具体的に体験します。なお、この授業はディプロマポリシーの「専攻する言語や文学、文化について、特定の問題を掘り下げ、自ら調査、研究して考えをまとめることができる」、「専攻する言語について、高度なコミュニケーション能力を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 41849201 | 日本語教育実習／Teaching Japanese a Foreign Language (Practice Teaching) | 武田 加奈子(文学部 国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 実習 | 3年・4年 | 1 | この授業は、国内、海外における日本語教育機関において実務経験のある教員による授業であり、実際の教授経験を生かして日本語教育に関わる諸問題および指導法について実践的授業を行うものです。海外実習に向けて、教案の検討や教材作成を行い、実習が滞りなく行えることを目標に準備します。貴重な経験となる実習を通し、日本語教師という仕事をより具体的に体験します。なお、この授業はディプロマポリシーの「専攻する言語や文学、文化について、特定の問題を掘り下げ、自ら調査、研究して考えをまとめることができる」、「専攻する言語について、高度なコミュニケーション能力を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 41851001 | 日本語教育教授法／Teaching Methodology of Japanese a Foreign Language | 有吉 英心子(文学部 国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 4 | この授業は、国内、海外における日本語教育機関において実務経験のある教員による授業であり、実際の教授経験を生かして日本語教育に関わる諸問題および指導法について実践的授業を行うものです。日本語を外国語／第二言語として教えるときに、種々の制約のある現場で学習者が効果的かつ効率的に学ぶことができるようにするためには、教師はどのような点に留意し、何をすればよいか。日本語教育を行う上で必要な知識と技術を、特に初級クラスでの指導の仕方について、体験と実践を繰り返しながら学ぶ。なお、この授業はディプロマ・ポリシー中の「専攻する言語と文学、文化について専門的な知見と技能を身につけている」に対応している。 |
| 2019 | 41851002 | 日本語教育教授法／Teaching Methodology of Japanese a Foreign Language | 有吉 英心子(文学部 国語国文学科) | 国語国文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 4 | この授業は、国内、海外における日本語教育機関において実務経験のある教員による授業であり、実際の教授経験を生かして日本語教育に関わる諸問題および指導法について実践的授業を行うものです。日本語を外国語／第二言語として教えるときに、種々の制約のある現場で学習者が効果的かつ効率的に学ぶことができるようにするためには、教師はどのような点に留意し、何をすればよいか。日本語教育を行う上で必要な知識と技術を、特に初級クラスでの指導の仕方について、体験と実践を繰り返しながら学ぶ。この授業はディプロマ・ポリシー中の「専攻する言語と文学、文化について専門的な知見と技能を身につけている」に対応している。 |
| (文学部) 国語国文学科専門科目 | | | | | | | 26 | (文学部) 国語国文学科：総合計44（全学共通科目18+専門科目26） |
| 2019 | 42244001 | フランス語発展演習 E / Advanced French (E) | 高野 優(文学部フラ ンス語フランス文学 科) | フランス語フ ランス文学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 4 | この授業は、翻訳家としての実務経験のある教員による授業であり、対象となる読者の年齢や知識・経験を踏まえた訳文作りのスキルを活用して実践的授業を行うものです。翻訳を通じて、フランス語の語学力と作品に対する読解力をつけるためのクラスです。達成目標は原文を理解したうえで、読者対象である子どもが読んでわかる訳文をつくることです。この授業は、ディプロマ・ポリシーの「専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている」と「専攻する言語について、高度なコミュニケーション能力を身につけている」に対応しています。 |
| (文学部) フランス語フランス文学科専門科目 | | | | | | | 4 | (文学部) フランス語フランス文学科：総合計22（全学共通科目18+専門科目4） |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | |
|------|----------|---|-------------------|----------------|----|----------|---|
| 2019 | 43084107 | 3年セミナーⅠ／Junior SeminarⅠ | 宮本 弦(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 1 この授業は、公立高等学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして理論に基づく講義と実践的授業を行うものです。授業のねらいと達成目標：専攻する言語や文学、文化について、特定の問題を掘り下げ、自ら調査、研究して考えをまとめることができる。具体的目標：2011年度より公立小学校での外国語活動が必修化されるなど、日本でも早期英語教育に関する関心が高まっています。本講座では、子どもたちを対象とする外国語教育の基本的な考え方を学びます。 |
| 2019 | 43085207 | 3年セミナーⅡ／Junior SeminarⅡ | 宮本 弦(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 1 ◆この授業は、公立高等学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして理論に基づく講義と実践的授業を行うものです。◆専攻する言語や文学、文化について、特定の問題を掘り下げ、自ら調査、研究して考えをまとめることができる。◆本講座では、子どもたちを対象とするオリジナルの英語コースの開発を試みます。 |
| 2019 | 43271101 | Journalism EnglishⅠ／Journalism EnglishⅠ | 天川 由記子(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 人前でしゃべることを職業とするアナウンサーなどが、美しい英語と日本語をしゃべることができるように、trainingを行います。私自身が、元NHKおよびテレビ東京の局アナ出身のため、希望者には、プロのアナウンサーとしてのtrainingも実施します。アメリカCNNと英国BBCで実際に放送されたニュース・クリップを使用して、本物のJournalism Englishに触れ、美しくpresentationができるようにすることを目指します。 |
| 2019 | 43524101 | ホスピタリティの英語初級Ⅰ／English for Hospitality Business (Basic)Ⅰ | 島田 由香(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 日本航空の国内・国際線客室乗務員として乗務した実務経験がある教員による授業であり、「観光」をテーマに旅行、ホテル、航空にまつわる知識や英会話のスキルを生かした実践的授業を行うものです。本授業は、旅行の準備から旅行を終えて帰国するまでの場面別に最低限必要な英単語やフレーズを学びます。と同時に旅行中に見かけるパンフレットから必要な情報を読み取り力や記入しなければならない書類の書き方についても学習します。また、接客業に就職する際に求められるTOEICの練習も行います(例：日本のエアラインが、応募時に求めるスコアは600点以上)。 |
| 2019 | 43524102 | ホスピタリティの英語初級Ⅰ／English for Hospitality Business (Basic)Ⅰ | 島田 由香(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 日本航空の国内・国際線客室乗務員として乗務した実務経験がある教員による授業であり、「観光」をテーマに旅行、ホテル、航空にまつわる知識や英会話のスキルを生かした実践的授業を行うものです。本授業は、旅行の準備から旅行を終えて帰国するまでの場面別に最低限必要な英単語やフレーズを学びます。と同時に旅行中に見かけるパンフレットから必要な情報を読み取り力や記入しなければならない書類の書き方についても学習します。また、接客業に就職する際に求められるTOEICの練習も行います(例：日本のエアラインが、応募時に求めるスコアは600点以上)。 |
| 2019 | 43525201 | ホスピタリティの英語初級Ⅱ／English for Hospitality Business (Basic)Ⅱ | 島田 由香(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 日本航空の国内・国際線客室乗務員として乗務した実務経験がある教員による授業であり、「観光」をテーマに旅行、ホテル、航空にまつわる知識や英会話のスキルを生かした実践的授業を行うものです。本授業は、旅行の準備から旅行を終えて帰国するまでの場面別に最低限必要な英単語やフレーズを学びます。と同時に旅行中に見かけるパンフレットから必要な情報を読み取り力や記入しなければならない書類の書き方についても学習します。また、接客業に就職する際に求められるTOEICの練習も行います(例：日本のエアラインが、応募時に求めるスコアは600点以上)。 |
| 2019 | 43525202 | ホスピタリティの英語初級Ⅱ／English for Hospitality Business (Basic)Ⅱ | 島田 由香(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 日本航空の国内・国際線客室乗務員として乗務した実務経験がある教員による授業であり、「観光」をテーマに旅行、ホテル、航空にまつわる知識や英会話のスキルを生かした実践的授業を行うものです。本授業は、旅行の準備から旅行を終えて帰国するまでの場面別に最低限必要な英単語やフレーズを学びます。同時に旅行中に見かけるパンフレットから必要な情報を読み取り力や記入しなければならない書類の書き方についても学習します。また、接客業に就職する際に求められるTOEICの練習も行います(例：日本のエアラインが、応募時に求めるスコアは600点以上)。 |
| 2019 | 43579201 | 海外企業実地研修準備講座／Basics of Overseas Work Experience | 上野 由佳(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 この授業は、グローバル企業で、自由貿易協定などの通商問題を専門とした実務経験を持つ教員による授業であり、米国駐在時のビジネス経験を生かして実践的授業を行うものです。海外でインターンシップを行う「海外企業実地研修」に参加するために、必要なスキルを身につけます。主に以下の3点を中心に行います。- 仕事をするために必要な心構えやコミュニケーションの取り方を学ぶ。- 英語での発信力を含めた実践的なスキルを学ぶ。- 研修に行く目的をしっかりと定め、参加への意識を高める。事前にしっかりと準備をすることで、その後続く海外の企業で働く経験を、就職活動のみならず生涯で役立つ経験へと転換させます。この授業はディプロマ・ポリシー中の「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応しています。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|---|----------------------------------|----------------|----|-------------|---|---|
| 2019 | 43587101 | グローバルビジネスⅠ／ Global Business Ⅰ | 上野 由佳(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 1年 | 2 | この授業は、グローバル企業で、自由貿易協定などの通商問題を専門とした実務経験を持つ教員による授業であり、米国を中心としたグローバルビジネスに携わった経験を生かして実践的授業を行うものです。この授業では、GBPの基盤となる考え方である「物語力」について理解を深め、実際のビジネスの場でどのように「物語」が活用されているのかを検討できるようになることを目指す。また、このような学びを通して時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけられるようにする。この授業はディプロマ・ポリシー中の「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 43587201 | グローバルビジネスⅠ／ Global Business Ⅰ | 上野 由佳(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 1年 | 2 | この授業は、グローバル企業で、自由貿易協定などの通商問題を専門とした実務経験を持つ教員による授業であり、米国を中心としたグローバルビジネスに携わった経験を生かして実践的授業を行うものです。この授業では、GBPの基盤となる考え方である「物語力」について理解を深め、実際のビジネスの場でどのように「物語」が活用されているのかを検討できるようになることを目指す。また、このような学びを通して時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけられるようにする。この授業はディプロマ・ポリシー中の「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 43588201 | グローバルビジネスⅡ／ Global Business Ⅱ | 伊東 祐子(文学部英語英文学科)・村野秀二(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年 | 2 | この授業は、多様性マネジメント、コーチングを専門とした実務経験を持つ教員による授業であり、人材開発領域での実績を生かして実践的授業を行うものです。◆時代を超えて、普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身に着けている。◆外資／内資、メーカー／非メーカー、大企業／中小企業、職種など多様な視点の「生の声」に触れることで、将来のビジネスライフをしっかりと想像できるようになります。◆ゲストスピーカーとの懇談を通じて、「雑談力」「質問力」を磨きます。◆各回のテーマに沿ったワークショップで、「思考力」「発想力」を磨きます。◆専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている。 |
| 2019 | 43589201 | グローバルビジネスⅢ／ Global Business Ⅲ | 乾 喜一郎(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 2年 | 2 | この授業は、キャリア専門誌の編集長として、また国のキャリア支援政策策定に関わる実務経験を持つ教員による授業であり、多数かつ多様なキャリアヒストリーを長年提案してきた実務経験を活かした実践的授業を行うものです。変化が大きく、また将来が不確実な現代において長くキャリアを送っていくために大切なのは、自ら機会を見出し、そこでの経験を通して学び、成長し続けていく能力です。その力は自分のために効果的であると同時に、社会や企業が求めている能力でもあります(だから企業は、選考の際にこの力の有無を見極めようとしています)この授業では、皆さんのこれまでの経験を主たる題材として、この「自ら機会を見出し、踏み出す力」「経験を振り返り、そこから学ぶ力」の基本を身につけます。この授業は、ディプロマ・ポリシー中の「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応しています。この授業は、キャリア専門誌の編集長として、また国のキャリア支援政策策定に関わる実務経験を持つ教員による授業であり、多数かつ多様なキャリアヒストリーを長年提案してきた実務経験を活かした実践的授業を行うものです。 |
| 2019 | 43591201 | メディアで学ぶビジネス英語A ／Business English through Media A | 上野 由佳(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、グローバル企業で、自由貿易協定などの通商問題を専門とした実務経験を持つ教員による授業であり、ビジネスと米国における時事問題の知識を生かして実践的授業を行うものです。この授業では、英語で書かれたビジネスの記事を読み、ビジネスの知識と英語の読解力を同時に身につけることを目的とします。具体的には、以下の3点を目指します。①英字新聞が読めるようになり、国内外のリアルタイムの情報を入手できるようになる。② ビジネスに関する基本的な知識を取得し、就活や社会で役立たせることができる。③ 英語の速読、多読ができるようになり、結果として、TOEICリーディングセクションの点数アップに繋がる。この授業はディプロマ・ポリシー中の「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 43872101 | ホスピタリティマネジメント概論／ Introduction to Hospitality Manegement | 島田 由香(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | 日本航空の国内・国際線客室乗務員として乗務した実務経験がある教員による授業であり、諸外国の異文化、ホスピタリティを踏まえた人の心に寄り添うビジネススキルを生かして実践的授業を行うものです。2020年東京オリンピック・パラリンピックが決まり、ホスピタリティの重要性が「おもてなし」という日本独特の言葉と共にますますその重要性が認識されています。ホスピタリティとは、異邦人を受け入れもてなすことを指す言葉でしたが現代の資本主義社会ではしばしば顧客に対する心を込めたサービスを意味しています。本授業では、ホスピタリティがどのような状況でいかなるものを指してきたのか、その特徴を学び、同時に現代社会でのホスピタリティの現場における実践、顧客をうけ入れる重要性と困難を理解し、ホスピタリティにかかわる人々の努力している姿を学ぶことを目的とします。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|---|---|----------------|----|-------------|---|---|
| 2019 | 43873201 | ホスピタリティマネジメント特講 A / Hospitality Management A | 島田 由香(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | 日本航空の客室乗務員として国内線・国際線を乗務した実務経験を持つ教員の授業であり、機内での外国人を含む顧客満足やホスピタリティが生み出す価値について追及した経験を生かした実践的授業を行うものです。「人のお世話をするのが大好き」「人と接するのが大好き」で「英語を使う仕事がしたい」、「航空業界で働きたい」、「ホテル業界で働きたい」という皆さんに役立つ授業です。客室乗務員、空港地上職、ホテルエに求められる品格とマナー、英語力など、あなたが夢をかなえるための実践的な力を養うことを目標とします。 |
| 2019 | 43880101 | 児童英語入門 / Introduction to EYL | 宮本 弦(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | ◆この授業は、公立高等学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行うものです。◆専攻する言語や文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている。◆本講座では、小学校外国語活動のアプローチを体験的に学ぶ。 |
| 2019 | 43882201 | 児童英語教材研究 / Exploration of EYL Materials | 伊藤 史子(文学部英語英文学科)・森 真理子(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、ヤマハ英語教室の専任講師、また講師指導者としての実務経験のある教員による授業であり、実際に幼児・児童に英語を教えた指導経験、また早期英語教育の指導者育成の教育指導経験を生かして実践的授業を行うものです。本講座では、子どもたちの英語学習を楽しく豊かなものとする教材について学ぶ。子どもたちがどのように英語を身につけていくかを理解し、児童英語に特徴的な指導法のレパトリーを習得し、自ら教材を作り指導できるようになることを目標とする。この授業はディプロマ・ポリシー中の「専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている」に対応している。 |
| 2019 | 43883201 | 児童英語観察実習 / EYL Classroom Observation | 宮本 弦(文学部英語英文学科)・齊藤 涼子(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 実習 | 1年・2年・3年・4年 | 1 | ◆この授業は、公立中学校、公立高等学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行うものです。◆専攻する言語や文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている。◆本講座では、公立小学校および私立小学校を訪問し、外国語活動と英語活動の授業を参観する。 |
| 2019 | 43885101 | 児童英語指導法ワークショップ I / EYL Technique & Practicum I | 宮本 弦(文学部英語英文学科)・伊藤 史子(文学部英語英文学科)・齊藤 涼子(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 4 | ◆この授業は、公立中学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行うものです。◆この講座では、子どもたちへの英語指導を実際に計画し、実践する方法を学ぶ。◆この授業はディプロマ・ポリシー中の「専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身に付けている」に対応しています。 |
| 2019 | 43887201 | 児童英語指導法ワークショップ II / EYL Technique & Practicum II | 齊藤 涼子(文学部英語英文学科)・伊藤 史子(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 4 | この授業は、公立中学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行うものです。児童英語教育の基礎知識を身につけること、具体的活動の方法を学ぶことをねらいとし、小学校での授業ができることを達成目標とする。専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている。 |
| 2019 | 43889201 | 児童英語教育法 / EYL Approach & Methods | 宮本 弦(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 3年・4年 | 2 | ◆この授業は、公立高等学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行うものです。◆専攻する言語や文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている。◆本講座では、子どもたちを対象とするオリジナルの英語コースの開発を試みます。 |
| 2019 | 43890101 | 子どもに教えるための英語 II / English for EYL Teachers II | 伊藤 史子(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 3年・4年 | 2 | この授業は、ヤマハ英語教室の専任講師、また講師指導者としての実務経験のある教員による授業であり、実際に幼児・児童に英語を教えた指導経験、また早期英語教育の指導者育成の教育指導経験を生かして実践的授業を行うものです。本授業では、「子どもに教えるための英語 I」で学習した内容を基に、更に、より実践的に子ども達を英語で指導する力を身につけることを目標とします。指導内容と教室の中での活動の種類やその流れに応じて、臨機応変に教室英語を使うための運用力をどのように広げていくかの理解を深めます。この授業はディプロマ・ポリシー中の「専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な知見と技術を身につけている」に対応しています。 |
| 2019 | 43892201 | 児童英語アシスタント実習 II / EYL Assistant Internship II | 齊藤 涼子(文学部英語英文学科)・伊藤 史子(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 4年 | 4 | この授業は、公立中学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして理論に基づく講義と実践的授業を行うものです。児童英語教育の基礎知識を身につけること、具体的活動の方法を学ぶことをねらいとし、小学校での授業ができることを達成目標とする。専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている。 |
| 2019 | 43896101 | 英語教育の理論と実践 I / Theory and Practice in English Education I | 齊藤 涼子(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、公立中学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして理論に基づく講義と実践的授業を行うものです。英語教授法、第二言語習得など、英語教育の理論的な基礎知識を身につけることをねらいとする。日本の教科教育の意義・目的を基に、英語教育を概観し、これからの英語教育を考えることを第1の目標とする。それに基づき具体的な活動を体験し、創造的な実践を行えることを第2の目標とする。専攻する言語と文学・文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|---|---|-------------|----|----------|---|---|
| 2019 | 43897201 | 英語教育の理論と実践Ⅱ / Theory and Practice in English Education II | 齊藤 涼子(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、公立中学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして理論に基づく講義と実践的授業を行うものです。英語教育の4領域のそれぞれについて理論的基礎知識を学習することを第1の目標とする。また小学校・中学校の授業を想定して指導案を作り、模擬授業を体験し、理論と実践の相互作用を学ぶことを第2の目標とする。専攻する言語と文学、文化に関して、専門的な知見と技術を身につけている。 |
| 2019 | 43900101 | ホスピタリティマネジメント 演習 / Hospitality Management Seminar | 島田 由香(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 4年 | 2 | 日本航空の国内・国際線客室乗務員として乗務した実務経験がある教員による授業であり、サービス要員、保安要員、訓練の経験を生かして実践的授業を行うものです。航空会社の仕事は不規則で体調管理、自己管理と大変な一面もありますが、とてもやりがいがあり魅力的な仕事です。目標は航空会社内定です。 |
| 2019 | 43900201 | ホスピタリティマネジメント 演習 / Hospitality Management Seminar | 島田 由香(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 4年 | 2 | 日本航空の国内・国際線客室乗務員として乗務した実務経験がある教員による授業であり、サービス要員、保安要員、訓練の経験を生かして実践的授業を行うものです。航空会社の仕事は不規則で体調管理、自己管理と大変な一面もありますが、とてもやりがいがあり魅力的な仕事です。目標は航空会社内定です。 |
| 2019 | 43941201 | ビジネスナーとホスピタリティ演習 / Business and Hospitality | 島田 由香(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | 日本航空の客室乗務員として国内線・国際線を乗務した実務経験を持つ教員の授業であり、外国人を含む多種多様な人々への接客サービスの経験を生かして実践的授業を行うものです。グローバル化が進む今、留学、就活、日常生活の中、ビジネス、国際交流などの場で、皆さんが社会の秩序を保ち、相手を思いやり、尊重する心を自然にスマートに実践できるよう知っておく、身に付けておくとよいマナー、プロトコルを学びます。また、就活への希望や不安もある皆様に少しでも、不安を解消し、なりたい自分に近づけるよう、また、就職活動に向けての心構えとマナーをレッスンしていきます。 |
| 2019 | 43942101 | ビジネスの基礎知識 / Basic Business Knowledge A | 栗林 裕也(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、シンクタンク・コンサルティング企業におけるビジネスコンサルティングの実務経験のある教員による授業であり、企業内の事情や経済動向を踏まえ、ビジネススキルを生かして実践的授業を行うものです。この授業では、経済や企業に関する最新の情報を取り上げ、私たちの生活に影響を及ぼす事象について分析する視点を身につける。ビジネスのしくみを初めて学ぶことを前提に、基本的なビジネス用語や企業のしくみについて解説し、知識の習得を図る。この授業はディプロマ・ポリシーの「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応している。 |
| 2019 | 43942102 | ビジネスの基礎知識 / Basic Business Knowledge A | 栗林 裕也(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、シンクタンク・コンサルティング企業におけるビジネスコンサルティングの実務経験のある教員による授業であり、企業内の事情や経済動向を踏まえ、ビジネススキルを生かして実践的授業を行うものです。この授業では、経済や企業に関する最新の情報を取り上げ、私たちの生活に影響を及ぼす事象について分析する視点を身につける。ビジネスのしくみを初めて学ぶことを前提に、基本的なビジネス用語や企業のしくみについて解説し、知識の習得を図る。この授業はディプロマ・ポリシーの「時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身につけている」に対応している。 |
| 2019 | 43944201 | ビジネスプレゼンテーション / Business Presentation | 大山 雅嗣(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | 【授業のねらい】企業の事業内容を伝えることを通して、プレゼンの重要性を理解する【達成目標】①プレゼンテーションの実践を通して、プレゼンの考え方・方法について理解し、自分の言葉で相手にわかりやすく、伝えることができる②チーム活動を通じて、「チームワーク」の大切さを理解し、目標に向けて、お互い協力して、行動することができるこの授業は教育・研修及び調査事業を推進する公益法人における各種事業体への経営・教育指導の実務経験のある教員による授業であり、ビジネスにおけるプレゼンテーション及びプレゼンテーション指導のスキル・経験を生かして実践的授業を行うものである。 |
| 2019 | 43944202 | ビジネスプレゼンテーション / Business Presentation | 大山 雅嗣(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | 【授業のねらい】企業の事業内容を伝えることを通して、プレゼンの重要性を理解する【達成目標】①プレゼンテーションの実践を通して、プレゼンの考え方・方法について理解し、自分の言葉で相手にわかりやすく、伝えることができる②チーム活動を通じて、「チームワーク」の大切さを理解し、目標に向けて、お互い協力して、行動することができるこの授業は教育・研修及び調査事業を推進する公益法人における各種事業体への経営・教育指導の実務経験のある教員による授業であり、ビジネスにおけるプレゼンテーション及びプレゼンテーション指導のスキル・経験を生かして実践的授業を行うものである。 |
| 2019 | 43952101 | 物語力ワークショップ (8/22、23、29、30) / Introduction to Facilitation | 伊東 祐子(文学部英語英文学科)・川島 隆一(文学部英語英文学科)・久保田 智之(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、多様性マネジメント、コーチングを専門とした実務経験を持つ教員による授業であり、コミュニケーションに重点をおいた実践的授業を行うものです。◆時代を超えて、普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身に着けている。この授業は、人生のどんな場面でもあなたが「自分の物語」を描き、その物語を主体的に生きる人になることを目的にしています。これが、就職活動でも働き始めてからでも、周囲に翻弄されず、自分の軸のある「選ばれるあなた」になる秘訣です！ |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------------------|----------|---|---|----------------|----|-------------|-----|--|
| 2019 | 43952102 | 物語力ワークショップ (9/5、6、12、13) / Introduction to Facilitation | 伊東 祐子(文学部英語英文学科)・川島 隆一(文学部英語英文学科)・久保田 智之(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | ◆時代を超えて、普遍的に求められる深い教養と知性、自己を発見する心を持つ自立した女性になるための基礎的な能力を身に着けている。この授業は、人生のどんな場面でもあなたが「自分の物語」を描き、その物語を主体的に生きる人になることを目的としています。これが、就職活動でも働き始めてからでも、周囲に翻弄されず、自分の軸のある「選ばれるあなた」になる秘訣です！この授業は、多様性マネジメント、コーチングを専門とした実務経験を持つ教員による授業であり、コミュニケーションに重点をおいた実践的授業を行うものです。 |
| 2019 | 43953101 | ビジネス・スタディーズA / Business Studies A | 大山 雅嗣(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 3年・4年 | 2 | 【授業のねらい】社会においてチームで問題解決することの重要性を理解する【達成目標】①問題解決の基本的な考え方・方法について理解し、手順に基づいて、解決案を作成することができる。②チーム活動を通じて、「チームワーク」の大切さを理解し、目標に向けて、お互い協力して、行動することができる。③「社会人基礎力」(経済産業省)が授業前と授業後でどの程度、変化したかをキャリア・コンサルタントとともに確認し、今後、「社会人基礎力」の自己評価・育成が出来るようになる。この授業は教育・研修及び調査事業を推進する公益法人における各種事業体への経営・教育指導の実務経験のある教員による授業であり、ビジネスにおける問題解決のスキル・経験を生かして実践的授業を行うものである。 |
| 2019 | 43954201 | ビジネス・スタディーズB / Business Studies B | 大山 雅嗣(文学部英語英文学科) | 英語英文学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | 【授業のねらい】社会においてチームで問題解決することの重要性を理解する【達成目標】①問題解決の基本的な考え方・方法について理解し、手順に基づいて、解決案を作成することができる。②チーム活動を通じて、「チームワーク」の大切さを理解し、目標に向けて、お互い協力して、行動することができる。③「社会人基礎力」(経済産業省)が授業前と授業後でどの程度、変化したかをキャリア・コンサルタントとともに確認し、今後、「社会人基礎力」の自己評価・育成が出来るようになる。この授業は教育・研修及び調査事業を推進する公益法人における各種事業体への経営・教育指導の実務経験のある教員による授業であり、ビジネスにおける問題解決のスキル・経験を生かして実践的授業を行うものである。 |
| (文学部) 英語英文学科専門科目 | | | | | | | 75 | (文学部) 英語英文学科：総合計93 (全学共通科目18+専門科目75) |
| (文学部) 専門科目合計 | | | | | | | 105 | (文学部) 総合計：159 (国語国文学科総合計44+フランス語フランス文学科総合計22+英語英文学科総合計93) |
| 2019 | 61007101 | 子育て支援論 / Child Rearing Support | 秦野 悦子(人間総合学部発達心理学科) | 学部共通科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、障害乳幼児の療育相談や支援、保育巡回相談員などの実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものである。子育て支援の課題を理解し、それを充実させるために何か必要かを履修生がそれぞれに考えていくことをねらいとする。この授業はディプロマ・ポリシーの「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探求する」に対応するものである。 |
| (人間総合学部) 学部等共通科目 | | | | | | | 2 | (人間総合学部) 学部等共通科目 |
| 2019 | 62231101 | 創作文化研究Ⅰ / Creation and Culture I (Research) | やた みほ(人間総合学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、教育・広告用映像の製作者としての実務経験のある教員による授業であり、映像制作の考え方や制作過程・技術等を学ぶことのできる実践的授業である。音のない映像ならではの演技とは何かを考え、見る側の想像力をかきたてる映像作りを目指す。作品は地域との交流を図るためのイベントとして、地元の劇場で上映や上演を行っていく。「創作文化研究Ⅱ」では更なるステップとして脚本、演出、編集などを手がける。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62232201 | 創作文化研究Ⅱ / Creation and Culture II (Research) | やた みほ(人間総合学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、教育・広告用映像の製作者としての実務経験のある教員による授業であり、映像制作の考え方や制作過程・技術等を学ぶことのできる実践的授業である。「創作文化研究Ⅰ」をふまえ、脚本を書いたり映像を撮ったり、自ら編集したりすることで表現方法の幅を広げ、制作過程においてコミュニケーション能力、発想力を高めることを目的としている。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62241201 | キャラクター文化研究 / Characters and Culture (Research) | 相原 博之(人間総合学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、玩具会社におけるキャラクター商品ビジネスの実務経験と、絵本作家として絵本のキャラクター展開に関わる実務経験を持つ教員による授業であり、キャラクターの着想・制作・展開等を学ぶことのできる実践的授業です。この授業では、自らのキャラクター企画の実践を通じて、魅力的なキャラクターのあり方やその本質を理解する。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|---|-----------------------|----------------|----|-------------|---|---|
| 2019 | 62271101 | 絵本制作研究Ⅰ／Designing Picture BooksⅠ (Research) | いとう ひろし(人間総合学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、絵本作家である教員による授業であり、絵本制作の基本的考え方や方法・過程等を学ぶことのできる実践的授業である。子どもをはじめとして人々を引き寄せ心に刻まれる「絵本」の力はどうか作られてきたのだろうか。絵本が歴史的にどのように誕生し、また、どのような条件やテーマと合わさって形成されてきたのかを具体的に知ることを目標とする。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62272201 | 絵本制作研究Ⅱ／Designing Picture BooksⅡ (Research) | いとう ひろし(人間総合学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、絵本作家である教員による授業であり、絵本制作の基本的考え方や方法・過程等を学ぶことのできる実践的授業である。「絵本制作研究Ⅰ」を踏まえて、絵本制作を体験することにより、自分自身の感受性や表現の仕方をとらえると同時に、絵本が果たす役割や力について、より深く考えられるようにする。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62281101 | 編集研究／Compilation (Research) | 市河 紀子(人間総合学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、編集者としての実務経験のある教員による授業であり、編集の基本的考え方や手法等を学ぶことのできる実践的授業です。一冊の本が読者に届くまでには、多くの人々が関わります。すなわち、作者、画家、装丁家、印刷・製本会社、取次、書店員…、そして編集者です。それぞれの場面で、編集者はどのように関わっているのでしょうか。本づくりの現場の全体的な流れを掴み、理解することを目標とします。編集とは何か。編集者とは？単なる技術としてだけではない「編集」という仕事の意味を、ともに考えていく場にしたいと思います。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62285101 | 出版演習Ⅰ／CompilationⅠ (Seminar) | 柳田 寛之(人間総合学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、エディトリアル・デザイナー・編集者で書籍出版の実務経験のある教員による授業であり、冊子の編集・出版を学ぶことのできる実践的授業です。本（出版物）がどのように作られていくのか、企画立案から出版に至るまで、実作業を進めながら学んでいく授業です。年度末に児童文化学科から発行される『開花宣言』の編集者として、企画・取材・校正などの雑誌制作の過程を体験しながら、『開花宣言』の完成を目指します。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62286201 | 出版演習Ⅱ／CompilationⅡ (Seminar) | 柳田 寛之(人間総合学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、エディトリアル・デザイナー・編集者で書籍出版の実務経験のある教員による授業であり、冊子の編集・出版を学ぶことのできる実践的授業です。本（出版物）がどのように作られていくのか、企画立案から出版に至るまで、実作業を進めながら学んでいく授業です。年度末に児童文化学科から発行される『開花宣言』の編集者として、企画・取材・校正などの雑誌制作の過程を体験しながら、『開花宣言』の完成を目指します。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62291101 | アニメーション制作Ⅰ／Designing AnimationⅠ | やた みほ(人間総合学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、アニメーション作家である教員による授業であり、アニメーション制作の着想・技法・過程等を学ぶことのできる実践的授業である。アニメーションという言葉には「命のないものに命をふきこむ」という意味がある。ただ何枚も絵を描いて動画を作るだけではなく、粘土や切り紙など色々な手法を使ってキャラクターを作り、被写体を動かしてはカメラのシャッターを押す「コマ撮り」で動画を制作する。キャラクター作りをしたり、ストーリーやセリフを考えたりすることで表現方法の幅を広げていくことを目的としている。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|--|------------------------------|----------------|----|-----------------|---|--|
| 2019 | 62292201 | アニメーション制作Ⅱ／ Designing Animation Ⅱ | やた みほ(人間総合 学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は、アニメーション作家である教員による授業であり、アニメーション制作の着想・技法・過程等を学ぶことのできる実践的授業である。アニメーション制作Ⅰからステップアップして1本の完成されたアニメーション作りを目指す。アニメーションを1から段階を踏んで制作することによって1本の映像の演出を学び、また人や物、自然の動きを観察したり運動の法則、アニメーションならではの誇張や間といったものを認識したりすることで感性を高めることを目的とする。この授業は、カリキュラムにおいて「研究の実践の方法」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62381101 | キャラクター論／Characters (Lecture) | 相原 博之(人間総合 学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は、玩具会社におけるキャラクター商品ビジネスの実務経験と、絵本作家として絵本のキャラクター展開に関わる実務経験を持つ教員による授業であり、キャラクターの着想・制作・展開等を学ぶことのできる実践的授業です。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「人間社会の基盤となる子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持つこと」に対応している。 |
| 2019 | 62395201 | 絵本論／Picture Books (Lecture) | 細江 幸世(人間総合 学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は、絵本の編集者としての実務経験のある教員による授業であり、作り手側からみた絵本表現の意義や工夫、編集の過程等も学ぶことのできる実践的な授業です。「絵本」＝「子どもの本」ではありません。「絵本」は本の一形態であり、メディアです。近年、「絵本」に「かわいらしさ」「癒し」「わかりやすさ」を求める風潮がありますが、作家たち作り手は果敢に、現代社会の問題に目を向け、子どもたちに語りかけようとしています。本講義では、絵本の基本理念や基礎知識を提供するとともに、多くの絵本を通して、社会、子ども、表現への視点を開き、考察するきっかけを与えたいと思います。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「人間社会の基盤となる子ども・大人・社会の関係について、子どもに関わる文化や文学についての理解と知識を持つこと」に対応している。 |
| 2019 | 62401101 | 創作演習 A Ⅰ／Creative Writing (A) Ⅰ (Seminar) | 石津 ちひろ(人間総 合学部児童文化学 科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は、作家としての実務経験のある教員による授業であり、創作における着想や表現方法等を学ぶことのできる実践的授業です。授業期間を通して、言葉の持つ魅力や不思議さというものを、共に味わってまいります。言葉への関心と感受性を高めることによって、詩や絵本などの文章（無駄な部分を削ぎ落した、リズムカルなもの）を書くための、基礎力が備わってくることでしょう。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応しています。 |
| 2019 | 62402201 | 創作演習 A Ⅱ／Creative Writing (A) Ⅱ (Seminar) | 石津 ちひろ(人間総 合学部児童文化学 科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は、作家としての実務経験のある教員による授業であり、創作における着想や表現方法等を学ぶことのできる実践的授業です。授業期間を通して、言葉の持つ魅力や不思議さというものを、共に味わってまいります。言葉への関心と感受性を高めることによって、詩や絵本などの文章（無駄な部分を削ぎ落した、リズムカルなもの）を書くための、基礎力が備わってくることでしょう。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応しています。 |
| 2019 | 62405101 | 創作演習 B Ⅰ／Creative Writing (B) Ⅰ (Seminar) | 牧野 節子(人間総合 学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は、児童文学作家としての実務経験のある教員による授業であり、創作の基本となる考え方や具体的な方法を学ぶことのできる実践的授業である。創作の基本的な技術を理解することと、作品を書くための「目」を養うことを目標とする。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62406201 | 創作演習 B Ⅱ／Creative Writing (B) Ⅱ (Seminar) | 牧野 節子(人間総合 学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は、児童文学作家としての実務経験のある教員による授業であり、創作の基本となる考え方や具体的な方法を学ぶことのできる実践的授業である。創作するということは、物事を深くとらえ、自分自身を掘り下げて見つめることにほかならない。その「目」を育てていくことを主眼とする授業である。「ものを書く目」で見直すことにより、ありふれていると思っていた日常を捉え直し、自己の思いがけない一面や評価できる点を発見することを試みる。「ものを書く目」を磨くとともに、様々な作品から学ぶ技法を身につけ、創作の完成度を目指す演習である。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|---------------------|----------|---|-------------------------|----------------|----|-----------------|----|---|
| 2019 | 62411101 | 翻訳演習Ⅰ／Translation: Theory and PracticeⅠ (Seminar) | 三辺 律子(人間総合 学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は、翻訳家としての実務経験のある教員による授業であり、翻訳の考え方・手法等を学ぶことのできる実践的授業です。原文を（できる限り）正確に読み取り、読み取った内容を（できる限り）正確に伝えるためには、英語力もとうぜんながら、よく言われているように”日本語力”も非常に重要です。そのためにはまず、物語の世界や登場人物像を理解し、作品に流れる雰囲気を感じとることはもちろん、物語の舞台となった国や地域の歴史を知ったり、物語がかかれた背景を理解したり、物語中に登場する事象について調べたり、場合によっては作家の生い立ちや、受け手である現代の日本の読者について知ることにも必要になってくるかもしれません。こうして自分なりに理解した内容を、今度はできるだけ正確に読み手に伝えることも必要です。特に、児童書・YAの場合、一般的に大人に比べ経験が浅く、大人とは違う感性を持っている若い読者が主な対象となることから、独特の工夫が必要とされます。実際の作業（英語から日本語へ訳す）を通して、そんな翻訳の魅力と楽しさを伝えていきたいと思います。相手の表現していることをできる限り正確にくみ取り、また自分の表現したいことをできる限り正確に伝える――つまり、究極的には、コミュニケーションの力を鍛えていくことにつながります。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62412201 | 翻訳演習Ⅱ／Translation: Theory and PracticeⅡ (Seminar) | 三辺 律子(人間総合 学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 | この授業は、翻訳家としての実務経験のある教員による授業であり、翻訳の考え方・手法等を学ぶことのできる実践的授業です。原文を（できる限り）正確に読み取り、読み取った内容を（できる限り）正確に伝えるためには、英語力もとうぜんながら、よく言われているように”日本語力”も非常に重要です。そのためにはまず、物語の世界や登場人物像を理解し、作品に流れる雰囲気を感じとることはもちろん、物語の舞台となった国や地域の歴史を知ったり、物語がかかれた背景を理解したり、物語中に登場する事象について調べたり、場合によっては作家の生い立ちや、受け手である現代の日本の読者について知ることにも必要になってくるかもしれません。こうして自分なりに理解した内容を、今度はできるだけ正確に読み手に伝えることも必要です。特に、児童書・YAの場合、一般的に大人に比べ経験が浅く、大人とは違う感性を持っている若い読者が主な対象となることから、独特の工夫が必要とされます。実際の作業（英語から日本語へ訳す）を通して、そんな翻訳の魅力と楽しさを伝えていきたいと思います。相手の表現していることをできる限り正確にくみ取り、また自分の表現したいことをできる限り正確に伝える――つまり、究極的には、コミュニケーションの力を鍛えていくことにつながります。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62451101 | 絵本演習Ⅰ／Picture BooksⅠ (Seminar) | やた みほ(人間総合 学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、クラフト絵本製作者としての実務経験のある教員による授業であり、手作り絵本の考え方や技術を学ぶことのできる実践的授業である。切ったり貼ったり縫ったり編んだりすることで手作りの大切さを学び、創作表現の幅を広げる。ロングセラーの絵本を研究することで分析と考察の能力を身につけ、また手作りのぬくもりある絵本作りを目指すことで読者となる子どもへの関心を高める。グループでの創作活動を通して、コミュニケーション能力、豊かな人格形成へとつながることがのぞまれる。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| 2019 | 62452201 | 絵本演習Ⅱ／Picture BooksⅡ (Seminar) | やた みほ(人間総合 学部児童文化学科) | 児童文化学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、クラフト絵本製作者としての実務経験のある教員による授業であり、手作り絵本の考え方や技術を学ぶことのできる実践的授業である。切ったり貼ったり縫ったり編んだりすることで手作りの大切さを学び、創作表現の幅を広げる。色々な手法の絵本を研究することで分析と考察の能力を身につけ、また手作りのぬくもりある絵本作りを目指すことで読者となる子どもへの関心を高める。グループでの創作活動を通して、コミュニケーション能力、豊かな人格形成へとつながることがのぞまれる。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシー中の「子ども・大人・社会の関係について、子どもにかかわる文化や文学についての理解と知識を持ち、これらの知識と発想力を生かした子どもと大人の双方に向けた文化活動、創作活動ができること」に対応している。 |
| (人間総合学部) 児童文化学科専門科目 | | | | | | | 40 | (人間総合学部) 児童文化学科：総合計60（全学共通科目18+学部等共通科目2+専門科目40） |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | |
|------|----------|--|--|----------------|-----------|-------------|---|
| 2019 | 63022201 | 心理学統計法ⅠA／ Psychological StatisticsⅠA | 荘島 宏二郎(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 この授業は高等教育における入試のあり方などを政策に生かす統計に関する実務経験のある教員による授業であり、統計と実態についての現実対応的経験を生かして実践的授業を行うものです。本授業では、心理学を科学する上での方法論の1つである統計学－心理統計学－について学習します。統計学は、データから意味ある情報を抽出するための道具です。これから心理学を学んでいく上で必須となる統計学の基礎について本授業で学びます。この授業はディプロマ・ポリシーの「心理学の基本的な方法を身につける」に対応するものである。 |
| 2019 | 63025201 | 臨床心理学概論／Principles of Clinical Psychology | 波多江 洋介(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 この授業は、児童養護施設の心理職としての実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。本授業の目的は臨床心理学に関する基礎的な知識を習得することである。この授業はディプロマ・ポリシーの「心理学の深い理解のために必要な能力」に対応するものである。 |
| 2019 | 63035101 | 発達臨床心理学概論／ Principles of Clinical Developmental Psychology | 五十嵐 一枝(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 この授業は、発達障害に関する病院臨床や療育での実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものである。最近、知的遅れのない発達障害児への支援方法が注目されている。また、心因性障害の原因と対応についても見直しの必要性が生じている。本講義では、精神発達遅滞、ASD（自閉症スペクトラム障害）LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）およびその周辺児を中心に、認知発達の障害、心理アセスメントと治療教育の実際、障害児と家族の関係、学校における教師との関係などについて学ぶ。この授業はディプロマ・ポリシーの「心理学の深い理解のために必要な能力」に対応するものである。 |
| 2019 | 63052101 | 心理学統計法ⅠB／ Psychological StatisticsⅠB | 荘島 宏二郎(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義・ 実技 | 2年・3年・4年 | 2 この授業は高等教育における入試のあり方などを政策に生かす統計に関する実務経験のある教員による授業であり、統計と実態についての現実対応的経験を生かして実践的授業を行うものです。本授業では、心理学を科学する上での方法論の1つである統計学－心理統計学－について学習します。統計学は、データから意味ある情報を抽出するための道具です。本授業は、前年後期の授業の続きであり、適切に学習するには前年後期の授業での知識や技能を前提としています。本授業では、主に統計学の中心的課題である統計的検定について、さまざまな場面での統計的検定法について学んでいくことになります。この授業はディプロマ・ポリシーの「実験や調査、観察などの心理学の基本的な方法を身につける」に対応するものです。 |
| 2019 | 63056201 | 心理学統計法Ⅱ／ Psychological StatisticsⅡ | 荘島 宏二郎(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義・ 実技 | 2年・3年・4年 | 2 この授業は高等教育における入試のあり方などを政策に生かす統計に関する実務経験のある教員による授業であり、統計と実態についての現実対応的経験を生かして実践的授業を行うものです。本授業では、心理学を科学する上での方法論の1つである統計学－心理統計学－について学習します。統計学は、データから意味ある情報を抽出するための道具です。本授業は、前期の授業の続きであり、適切に学習するには前期の授業での知識や技能を前提としています。本授業では、分散分析・因子分析など、さまざまな統計モデルにふれながら、いろいろなデータを分析するための方法について学んでいくことになります。この授業はディプロマ・ポリシーの「実験や調査、観察などの心理学の基本的な方法を身につける」に対応するものです。 |
| 2019 | 63061101 | 論文講読基礎演習／Reading in Psychology (Seminar) | 千崎 美恵(人間総合学部発達心理学科)・中石 康江(人間総合学部発達心理学科)・春日 文(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義・ 演習 | 2年・3年・4年 | 2 この授業は、病院、教育機関、保健相談所、療育機関、小中学校巡回相談等の心理職としての実務経験のある教員らによる授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものである。心理学の研究論文を初めて手にする学生が、論文を丁寧に読み進めながら基本的な読み方を修得することを目的とする。心理学の研究で用いられる方法および分析手法、結果や考察の示し方を学ぶ。また、精読を通して論文の要点を理解し、それに対する自分の意見や考えをもてるようになる。この授業はディプロマ・ポリシーの「心理学の深い理解のために必要な能力」に対応するものである。 |
| 2019 | 63071201 | キャリア研究／Introduction to Carrier Education | 鈴木 忠(人間総合学部発達心理学科)・中山 千秋(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義・ 演習 | 2年・3年・4年 | 2 この授業は教員の一人が起業家としての実務経験を有しており、ゲストスピーカーは心理職、福祉職、司書、教員、公務員などとして実務経験を有する者であり、自身の経験を生かして実践的授業を行うものです。生涯発達心理学とむすびつけて、自分自身の将来の生き方（女性のライフコース）を考えることを大きな目的とする。大学を卒業する時点でどんな職業に就くかということよりも、その後、転職をしたり結婚をしたりといった数十年の長いスパンの中で、自分のキャリアと家族形成、自分自身のこれからの発達をどうするかを考える。おもなテーマは、転職や再就職（「仕切り直し」や転職）にいかに対処するか、家族をもちながら働くこと（ワークライフバランス）、そのための資源をどう獲得し活用するか、といったことである。なおこの授業は、ディプロマ・ポリシーの「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探究する」に対応するものである。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|---|----------------------|----------------|----|-------|---|---|
| 2019 | 63114201 | 発達心理学特講 D / Developmental Psychology D (Specialized Lecture) | 蘭牟田 洋美(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 3年・4年 | 2 | この授業は自治体に対する介護予防訪問支援事業の支援および事例検討等実務経験がある教員による授業であり、それらの実践や臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。この授業では、高齢期を身体面・心理面・社会環境面から多角的にとりあげる。この視点は高齢期の人のみならず、乳幼児期から中年期までの人を見るために必要な視点である。本講義ではこの視点を常に意識し、その人の過去・現在・将来にわたってあなたが支援する人を見るために役立ててほしい。この授業はディプロマ・ポリシーの「発達の課題や危機を理解」に対応するものである。 |
| 2019 | 63123101 | 精神疾患とその治療 / Psychiatric Disorders and Treatments | 宮本 信也(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 3年・4年 | 2 | この授業は医師として病院や療育機関での実務経験のある教員による授業であり、臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。心の問題を精神医学の視点から学ぶ授業です。心の問題には、いわゆる日常の悩みから病気として考えられるものまで、さまざまな状態があります。悩みと心の病気の違いや心の病気について学ぶことで、心の問題のある人たちへの理解を深めることが求められます。本授業を受講することで、主な精神症候と精神疾患について、その概要を述べるができることが期待されます。この授業はディプロマ・ポリシーの「臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識」に対応するものである。 |
| 2019 | 63124201 | 障害者・障害児心理学 / Psychology for Adults & Children with Disabilities | 宮本 信也(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 3年・4年 | 2 | この授業は医師として病院や療育機関での実務経験のある教員による授業であり、臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。現在、日本語で「障害」と言われる状態の主なものには、古典的な身体の障害（視覚障害、聴覚障害、運動障害）、古くて新しい発達障害と精神障害の3つがあります。これらの状態の医学的特徴、生活上の困難状況（これが「障害」です）、心理的特徴などについて学ぶ授業です。本授業を受講することで、障害と呼ばれる状態の主な特徴、心理的支援の要点、障害の定義などを述べるができることが期待されます。この授業はディプロマ・ポリシーの「臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識」に対応するものである。 |
| 2019 | 63203101 | 発達心理学演習 C / Developmental Psychology C (Seminar) | 秦野 悦子(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、障害乳幼児の療育相談や支援、保育巡回相談員などの実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものである。この授業では専門書や資料を読み込む力をつけることを最大の目的にする。発達や教育、保育や小児保健、発達障害に関する学術誌を基礎資料とする。いくつかの異なる専門誌を読むことで、あるテーマで研究をするときに、どのような方法が用いられ、どのように結果を導くのかなどの比較対象により学びを深める。この授業はディプロマ・ポリシーの中の「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探求する」に対応する。 |
| 2019 | 63204101 | 発達心理学演習 D / Developmental Psychology D (Seminar) | 眞栄城 和美(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、医療、教育、福祉領域において心理職としての実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を活かして実践的授業を行うものである。本演習では、自己感の発達に関する文献を講読し、自己概念・自己評価・自己受容といった「自己」に関する概念について理解することを目的としている。さらに、この演習では、次の3点を達成目標としている。①論文を読む力と他者に伝える力の向上②現代社会における発達心理学的課題の発見力の向上③心理学的アプローチによる研究基礎力の向上この授業はディプロマ・ポリシーの「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探求する」に対応するものである。 |
| 2019 | 63205101 | 発達心理学演習 E / Developmental Psychology E (Seminar) | 蘭牟田 洋美(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は自治体に対する介護予防訪問支援事業の支援および事例検討等実務経験がある教員による授業であり、それらの実践や臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。わが国で現在20歳の人の半数以上の人107歳まで生きることが予測されています。あなたが100歳以上まで生きることかなり現実的になりつつあります。とりわけ、高齢期に体験しやすいイベントや心理的危機を事前に理解しておくことは、超高齢社会を心身ともにハッピーに過ごすために重要です。この演習では、高齢期の理論と研究を理解した上で、様々なテーマに関して臨床心理学的な接近法を用いた予防と支援の実践を学ぶことを目的とします。高齢期に出現する様々な問題を多角的にとらえ、生涯発達という視点からその人らしさを支援する際の基礎知識を体得してもらいたいと思います。この授業はディプロマ・ポリシーの「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探求する」に対応しています。 |
| 2019 | 63206201 | 発達心理学演習 F / Developmental Psychology F (Seminar) | 秋元 有子(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は小中学校の巡回発達相談などの実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものである。学校の教室の中で、LD（学習障害）、ADHD（注意欠如・多動性障害）、ASD（自閉症スペクトラム障害）の児童生徒は行動、学習に様々な問題を示す。認知能力にアンバランスのあるこれらの子どもたちは、学習の中でも課題により、取り組みが容易なもの、難しいものが認められ、教師を困惑させる存在である。また教室の中には、専門機関を受診していないが、教師の目からは「気になる」行動や学習上の問題を示す子どもたちも見られる。この授業では、これらの児童生徒が、どのような困難を抱えているか、発達の中でその問題がどのように変化するかを、具体的に検討する。学校の中で相談を行う場合には、行動上、学習上の問題を手がかりに、児童生徒の特性を理解することが重要であり、その上で教室の中での配慮や具体的な対応が求められる。この授業ではこれらの子どもたちの認知特性の理解と、基本的な支援について知ることを目標とする。この授業はディプロマ・ポリシーの「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探求する」に対応するものである。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|--|------------------------------|----------------|----|-------|---|---|
| 2019 | 63207101 | 発達心理学演習 G / Developmental Psychology G (Seminar) | 中山 千秋(人間総合 学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は教員が起業家としての実務経験を有しており、実務経験を生かして実践的授業を行うものである。この授業では、講義と演習を中心として、青年期までの「学習」「動機づけ」「人間関係」がどのようなものであり、発達のどのように変化していくのか、また学校現場では、臨床的な問題としてどのようなことが起きやすいのかということについて、理解することを目的としている。関連する本の購読や映像資料の視聴、発表と討論を通して、理解を深めていくことを目的とする。この授業はディプロマ・ポリシーの「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探求する」に対応するものである。 |
| 2019 | 63209101 | 発達心理学演習 I / Developmental Psychology I (Seminar) | 柿沼 美紀(人間総合 学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、小児科の心理相談や療育、巡回相談の実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして子どもの発達の機序について実践的授業を行うものです。人の社会構造は他の霊長類に比べ、遥かに複雑なものになっている。それを支えているものの一つが社会的認知能力である。自閉症スペクトラム障がい児はこの発達に遅れが見られるため、集団への適応が難しくなると考えられている。また、ネグレクトなどの被虐待児においても、経験不足などに由来するためか、社会的認知発達に遅れが見られる。幼児を対象にした療育相談では、運動及び知的発達に遅れは見られないが、集団生活に適応できない子どもたちの相談が多く寄せられる。幼児期の社会的認知発達を理解し、必要な支援を早期に行うことが、今後の保育及び幼児教育の場で求められる。ここでは、乳幼児期の社会的認知発達に焦点をあて、そのメカニズムと発達の過程について考える。特に社会的認知発達における大きなターニングポイントとなる心の理論の獲得以前の他者理解の変遷を、比較発達心理学の視点から考える。また、人の特性をより明らかにするために、チンパンジーと人の社会的認知発達を比較した研究をとりあげる。また、実際に多摩動物公園にてチンパンジー母子の行動観察を行う。英文論文の講読を行うにあたり、英文論文の構成と、背景にある思考表現のスタイルについても検討する。この授業はディプロマ・ポリシーの中の「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探求する」に対応するものである。 |
| 2019 | 63210201 | 発達心理学演習 J / Developmental Psychology J (Seminar) | 柳井 康子(人間総合 学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、病院や保健センター、学校での（保護者支援の）実務経験のある教員による授業であり、臨床経験を生かして実践的授業を行うものである。虐待、発達障害、不登校など、現代社会の子どもをめぐる様々な課題に取り組む心理職は、子ども自身の課題のみでなく、子どもを取り巻く様々な環境が子どもに与える影響について理解することが重要である。中でも子どもにとって最も身近な存在である保護者の複雑な心理を理解し、様々な心理学理論を応用しながら目の前の保護者に適した助言やサポートができるか否かが子どもの未来を左右するといっても過言ではない。そこで本演習では、様々な発達臨床の現場における子育て支援に関する文献を講読し、特に保護者側の支援に役立つ心理学の理論や技法について理解することを目的とする。文献講読や事例検討を通して子育て支援に関する課題を身近にとらえ、臨床現場での実践を心理学の理論と関連付けて考えられる力を養うことを目指したい。この授業はディプロマ・ポリシーの「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探求することができる」に対応するものである。 |
| 2019 | 63212201 | 発達心理学演習 L / Developmental Psychology L (Seminar) | 濱野 佐代子(人間総合 学部発達心理学 科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、発達障害の療育や精神科・心療内科クリニックでの心理臨床の実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。この授業では、愛着と対象喪失の心理について取り上げ、関連する論文や本の購読や映像資料の視聴、発表と討論を通して、理解を深めていくことを目的とする。この授業はディプロマ・ポリシーの中の「現代社会の発達心理学的課題を積極的に見出して探求する」に対応するものである。 |
| 2019 | 63233201 | 心理的アセスメント A / Psychological Assesment A | 紺野 道子(人間総合 学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、病院や相談機関での心理職としての実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。心理アセスメントは、対象を理解し支援をするために、発達や行動の特徴等についての情報を集め、分析する作業である。心理的アセスメントAでは、心理アセスメントの中の認知発達検査について学ぶ。認知発達検査には知的能力ばかりではなく、視覚運動能力、言語能力、社会性能力など、さまざまな発達領域についての検査がある。授業を通して、心理的アセスメントの意義や目的、アセスメントを行う際の倫理的配慮について学ぶ。また、各種の認知発達検査に触れ、検査の実施法、結果の分析や解釈の方法、指導への活用例について基礎を学ぶ。この授業はディプロマポリシーの「心の健康の増進を図るためのスキル」に関連している。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|--|----------------------|----------------|----|-------------|---|--|
| 2019 | 63234201 | 心理的アセスメントB／ Psychological Assessment B | 小野田 直子(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、病院などで心理検査や面接などの実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。心理的アセスメントBでは人格検査およびそれらを用いた人格・パーソナリティのアセスメントについて学ぶ。人格検査にはどのようなものがあるか、各種検査の理論的背景や特性、適用目的、適応範囲、実施法、結果の出し方、結果の解釈の仕方などについて学ぶことを目的とする。また、検査から得られた知見や観察・面接して得られた情報などを総合し、その人のパーソナリティをアセスメントする方法や観点、倫理的留意点などについても学ぶ。さらに、各種人格検査を実際に受検し採点、集計、解釈、所見作成することを通じて、体験的理解を目指す。心理検査の実践・解釈には多くの研修が必要であるが、この授業を通して様々な人格検査に触れ、その特徴を理解し、心理的アセスメントの基礎を学ぶ機会になればと考えている。この授業はディプロマ・ポリシーの「心の健康の増進を図るためのスキル」に対応するものである。 |
| 2019 | 63241201 | 臨床心理学演習A／Clinical Psychology A (Seminar) | 波多江 洋介(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、児童養護施設の心理職としての実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものである。本授業の目的は受講する学生が、さまざまな活動を通して自己に関する理解を深めることである。この授業はディプロマ・ポリシーの「臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識」に対応するものである。 |
| 2019 | 63242101 | 臨床心理学演習B／Clinical Psychology B (Seminar) | 五十嵐 一枝(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、発達障害に関する病院臨床や療育での実務経験のある教員による授業であり、それらの経験を生かして実践的授業を行うものである。子どもから成人を含む発達臨床上の諸問題、特に発達障害について、アセスメント、対処法、問題解決のプロセス等に関して、事例の演習を通して学ぶ。なお、ディプロマ・ポリシーの「臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識」に対応するものである。 |
| 2019 | 63243201 | 臨床心理学演習C／Clinical Psychology C (Seminar) | 波多江 洋介(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、児童養護施設の心理職としての実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものである。本授業の目的は、心理療法に関する基礎的な知識を得ることと、心理療法においてクライアントを理解するための視点を獲得することである。なお、この授業はディプロマ・ポリシーの「臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識」に対応するものである。 |
| 2019 | 63251101 | 公認心理師の職責／ Professionalism of Certified Psychologists | 秦野 悦子(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、障害乳幼児の療育相談や支援、保育巡回相談員などの実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。国資格である公認心理師について理解を深め、大学時代に学ぶべき知識、技術、専門性、などについての概観を知る。キャリアとしての心理専門職への進路や方法性を知る。この授業はディプロマ・ポリシーの「臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識」に対応するものである。障害乳幼児の療育相談や支援、保育巡回相談などの実務経験を活かして講義する。 |
| 2019 | 63252201 | 福祉心理学／Psychology for Social Welfare | 上村 宏樹(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は児童福祉の現場における、心理士や家庭支援専門相談員、児童指導員など実務経験のある教員による授業であり、現場での心理臨床経験を活かして実践的授業を行うものである。この授業では、福祉現場を知り、現場の心理的課題、心の健康の在り方について理解し、合わせてそれらを支援していくためのスキルを学ぶ。 この授業は、ディプロマ・ポリシーの「心の健康の増進を図るためのスキル」に対応している。 |
| 2019 | 63253101 | 健康・医療心理学／Health and Medical Psychology | 宮本 信也(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は医師として病院や療育機関での実務経験のある教員による授業であり、臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。心と身体の関係について、多彩な視点から学ぶ授業です。本授業を受講することで、身体疾患が心に与える影響、心理的要因（ストレス）が身体に与える影響、身体的健康を損なう行動問題、災害や虐待などの心的外傷（トラウマ）が心身に与える影響、さらにはそうした状態への心理的支援の概要について述べるができることが期待されます。この授業はディプロマ・ポリシーの「心の健康の増進を図るためのスキル」に対応するものである。 |
| 2019 | 63254201 | 人体の構造と機能及び疾病／ Human Body Structure, Function and Diseases | 宮本 信也(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は医師として病院や療育機関での実務経験のある教員による授業であり、臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。人間の生物学的側面について学ぶ授業です。生命活動を支えている各器官の形態的特徴と働きの正常と異常（疾病）を学びます。また、特に心理的支援を必要とする疾病の特徴についても学びます。本授業を受講することで、人体の主な器官の名称とその働きを述べるができることが期待されます。この授業はディプロマ・ポリシーの「臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識」に対応するものである。 |
| 2019 | 63256101 | 産業・組織心理学／Industrial and Organizational Psychology | 奈良 元壽(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、産業臨床心理支援（EAP）の大手工場企業や外資系企業にて実務経験があり、産業カウンセラー資格のある教員が、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。1職場における問題に対して必要な心理に関する支援及びその方法について説明 できる事、2組織における人の行動について概説できる事の二つを到達目標とする。この授業はディプロマ・ポリシーの「臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識」に対応するものである。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|---------------------|----------|---|--|----------------|----|----------|----|--|
| 2019 | 63260101 | 関係行政論／Legal and Administrative Systems | 星 茂行(人間総合学部発達心理学科) | 発達心理学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は教育委員会等、教育行政機関にて実務経験がある教員による授業であり、それらの行政指導や臨床経験を生かして実践的授業を行うものがある。公認心理師は、公認心理師法において、支援を要する者への心理的な助言・指導・その他の援助のみならず、関係者への助言・指導・その他援助も業として行うことと、規定されている。本授業においては、関係機関との連携や協働を意識し、法律や制度について学び、臨床的・実践的な視点を養うことを目的としている。この授業は、ディプロマ・ポリシーの「人生のさまざまな時期に遭遇する発達的な課題や機器を理解し、発達障害や精神疾患等の臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識を、人々の心の健康の増進を図るためのスキルとして活かすことができる。」に、対応しているが、幅広く法や制度を学び社会において活躍できる人材を育成することをねらいとしている。 |
| (人間総合学部) 発達心理学科専門科目 | | | | | | | 58 | (人間総合学部) 発達心理学科：総合計78 (全学共通科目18+学部等共通科目2+専門科目58) |
| 2019 | 64001101 | 初等教育基礎演習 A／Basic Seminar for Child Care and Primary Education A | 河野 順子(人間総合学部初等教育学科)・大貫 麻美(人間総合学部初等教育学科)・椎橋 げんき(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員を含む授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行う。教師・保育者は、自らの課題に即して学び、研究を続けていく力量を身につける必要があり、「初等教育基礎演習」(2年次)、「初等教育演習」(3年次)、「卒業研究」(4年次)と続く一連の科目は、そのような目標の下に設定されたものである。「初等教育基礎演習」はその入門段階と位置づけ、教育・保育に関わる研究・実践分野について幅広く見渡し、そこでの研究課題と方法について、基本的な事柄を修得することを目標とする。この科目は初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の、「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保障する場と機会を創り出そうと努力することができる」、「人間の生涯発達を見通し、子どもに必要な支援を与えることができ、また保護者にも適切な情報や助言を提供することができる」に対応しており、「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる」力量形成を目指すものである。 |
| 2019 | 64001102 | 初等教育基礎演習 A／Basic Seminar for Child Care and Primary Education A | 高橋 貴志(人間総合学部初等教育学科)・石沢 順子(人間総合学部初等教育学科)・土橋 久美子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、幼稚園における専任教諭としての実務経験のある教員を含む授業であり、実際の教育現場における教育・保育経験を生かして実践的授業を行う。教師・保育者は、自らの課題に即して学び、研究を続けていく力量を身につける必要があり、「初等教育基礎演習」(2年次)、「初等教育演習」(3年次)、「卒業研究」(4年次)と続く一連の科目は、そのような目標の下に設定されたものである。「初等教育基礎演習」はその入門段階と位置づけ、教育・保育に関わる研究・実践分野について幅広く見渡し、そこでの研究課題と方法について、基本的な事柄を修得することを目標とする。この科目は初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の、「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保障する場と機会を創り出そうと努力することができる」、「人間の生涯発達を見通し、子どもに必要な支援を与えることができ、また保護者にも適切な情報や助言を提供することができる」に対応しており、「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる」力量形成を目指すものである。 |
| 2019 | 64002201 | 初等教育基礎演習 B／Basic Seminar for Child Care and Primary Education B | 宮下 孝広(人間総合学部初等教育学科)・神永 典郎(人間総合学部初等教育学科)・河野 順子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小・中学校(公立含む)における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員などによる授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行う。教師・保育者は、自らの課題に即して学び、研究を続けていく力量を身につける必要があり、「初等教育基礎演習」(2年次)、「初等教育演習」(3年次)、「卒業研究」(4年次)と続く一連の科目は、そのような目標の下に設定されたものである。「初等教育基礎演習」はその入門段階と位置づけ、教育・保育に関わる研究・実践分野について幅広く見渡し、そこでの研究課題と方法について、基本的な事柄を修得することを目標とする。この科目は初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の、「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保障する場と機会を創り出そうと努力することができる」、「人間の生涯発達を見通し、子どもに必要な支援を与えることができ、また保護者にも適切な情報や助言を提供することができる」に対応しており、「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる」力量形成を目指すものである。 |
| 2019 | 64011101 | 初等教育演習 A／Seminar for Child Care and Primary Education A | 河野 順子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行います。国語科教育に関して自らの興味関心のあるテーマを選び、実習、採用試験、4年次の卒業論文に結びつけ、子どもの側からの学びを形成する小学校教員・幼稚園教員としての資質を向上させると共に社会人としての表現力の育成をはじめ、生きる力をつけることができますようにします。この授業はディプロマ・ポリシー中の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」に対応しています。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|---|----------------------|----------------|----|-------------|---|--|
| 2019 | 64012201 | 初等教育演習 B / Seminar for Child Care and Primary Education B | 神永 典郎(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、公立小・中学校における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行う。【授業のねらい】この科目では、小学校の教育活動において、子どもが学ぶ意欲をもち、自分の関心や疑問を課題として、自ら追究し、学びを広げ深めていく姿を求めて、授業づくりや学校生活づくりを行っていくための教育的なアプローチについて学び合っていくことをねらいとしている。将来、教育者・保育者となる者として教科指導や教育・保育の各領域に関する理論と方法について学び、また教育・保育現場で生じる問題に対しての専門的研究と課題解決に向けた教育・保育実践に繋がる研究視点や手法を学び、卒業研究に繋げる力を培う。また、デュプロマポリシーの「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる」に対応している。【達成目標】①「主体的・対話的で深い学び」に向かうことができる授業づくりについて具体的な事例に当たりながら調べたり、そのような教育の実現のための方法について考えを深めたりすることができる。②小学校の学校生活づくり（学級づくりや生徒指導等）について具体的な事例に当たりながら調べたり、そのような教育の実現のための方法について考えを深めたりすることができる。③小学校の抱える教育課題等について具体的な資料や文献に当たりながら調べたり、その課題解決のための方法について考えを深めたりすることができる。 |
| 2019 | 64012205 | 初等教育演習 B / Seminar for Child Care and Primary Education B | 土橋 久美子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は、幼稚園における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育・保育経験を生かして実践的授業を行うもの。保育者は自らの課題に即して学び、研究を続けていく力量を身につける必要がある。本授業は、教育・保育に関わる研究・実践分野についての研究課題と方法について修得し、4年次の卒業研究の構想を明確にしていくことを目標とする。将来、教育者・保育者となる者として教科指導や教育・保育の各領域に関する理論と方法について学び、また教育・保育現場で生じる問題に対しての専門的研究と課題解決に向けた教育・保育実践に繋がる研究視点や手法を学び、卒業研究に繋げる力を培う。この科目は初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の、「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保障する場と機会を創り出そうと努力することができる」に対応しており、「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる」力量形成を目指すものである。 |
| 2019 | 64101101 | 国語 / Japanese Language | 河野 順子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行う。国語科教育の中でも「読むこと」及び「話すこと・聞くこと」領域の重要性は、読解力低下、コミュニケーション能力の欠如が叫ばれる今日ますます増えています。そこで、本講座では、国語科の「読むこと」領域（文学的文章、説明的文章）における学習者の視点に立った教材研究の力を身につけ、「話すこと・聞くこと」領域における国語教育の理論を概観し、事例研究や体験型演習を通して、初等教育の国語科教師として必要な実践力の基盤となる教科に関する力の育成を目指します。この授業はディプロマ・ポリシー中の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」に対応しています。 |
| 2019 | 64105201 | 社会 / Social Studies | 牧口 典子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行う。本授業は、小学校社会科学習の内容研究を行う。学習指導要領の内容を理解するとともに社会科の特性である問題解決的な学習の展開方法も学ぶ。また、児童に身に付けさせたい学習技能について体験や演習を通して理解することをねらいとしている。また、この授業はディプロマ・ポリシー中の「2 子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」に対応している。達成目標は以下の通りである。○社会科の特性である「問題解決的な学習」の学習過程や調べて考え表現する学習活動について理解するとともに、具体的に説明することができる。○社会科の学習内容を具体的に体験や演習することを通して、社会科で児童に身に付けさせる学習技能について理解し身に付けることができる。 |
| 2019 | 64121101 | 生活 / Life Environment Studies | 神永 典郎(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、公立小・中学校における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行う。【授業のねらい】この科目では、小学校低学年に設定されている生活科の学習内容について研究し、理解を深めて行くことをねらいとしている。また、デュプロマ・ポリシー中の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」に対応している。【達成目標】○具体的な活動や体験を重視する小学校1・2年生の生活科の学びを体験することを通して、生活科の目標や学習内容とその構成について、自然についての認識の観点、社会についての認識の観点、自分自身についての認識の観点から理解することができる。○幼児期から児童期への子どもの成長や学びの連続性について理解することができる。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|-----------------------------------|--|----------------|----|-------------|---|--|
| 2019 | 64121102 | 生活／Life Environment Studies | 神永 典郎(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、公立小・中学校における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行う。【授業のねらい】この科目では、幼児期につながる小学校低学年に設定されている生活科の学習内容について研究し、理解を深めて行くことをねらいとしている。また、デュプロマ・ポリシーの中の「子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」に対応している。【達成目標】○具体的な活動や体験を重視する小学校低学年の生活科の学びを体験することを通して、生活科の目標や学習内容とその構成について、自然についての認識の観点、社会についての認識の観点、自分自身についての認識の観点から理解することができる。○幼児期から児童期への子どもの成長や学びの連続性について理解することができる。 |
| 2019 | 64221001 | 教育実習（幼・小）／Practice Teaching | 牧口 典子(人間総合学部初等教育学科)・神永 典郎(人間総合学部初等教育学科)・曾我部 和広(人間総合学部初等教育学科)・古川 鉄治(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 実習 | 3年・4年 | 4 | この授業は、公立小・中学校における専任教諭、管理職、校長、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員などによる授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行う。本授業は、今年度、小学校で教育実習を行う者を対象としている。授業では、教育実習にあたって、教員としての現場実習であることを自覚し勤務者として積極的に行動する、自ら課題をもちその解決のために積極的に取り組む、児童に範を示す教師としての自覚と責任をもって取り組む等の心構えを確認し、準備を進めていくことをねらいとしている。また、デュプロマ・ポリシーの中の「2 子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」「3 子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる」に対応している。達成目標は次の通りである。(1) 教職へ向けての自己課題を設定し、その意志や適性について考えることができる。(2) 学校生活の一日を総合的に体験し、教職の専門性に触れることができる。(3) 学習指導の実際を体験し、教育理論の確認や教育技術の習得を積極的に行うことができる。(4) 児童理解や生徒指導の実際を学び、実践することができる。 |
| 2019 | 64221002 | 教育実習（幼・小）／Practice Teaching | 土橋 久美子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 実習 | 4年 | 4 | この授業は、幼稚園における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育・保育経験を生かして実践的授業を行うもの。ねらい：事前指導では、実習を円滑に進めていくための知識・技術・方法について学ぶ。事後指導では、実習経験での学びから自己課題をみつけ、次への学習意欲に結びつけることを目的とする。 到達目標；責任実習において必要な指導案を作成でき、担任保育者に代わって一日、保育を務めることができる。この授業は、初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の「子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」、「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保障する場と機会を創り出そうと努力することができる」に対応しており、「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる」力量形成を目指す。 |
| 2019 | 64225001 | 教育実習（幼・小）事前事後指導／Practice Teaching | 神永 典郎(人間総合学部初等教育学科)・牧口 典子(人間総合学部初等教育学科)・古川 鉄治(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 1 | この授業は、公立小・中学校における専任教諭、校長、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行う。【授業のねらい】本科目では、小学校の教育実習で行う授業実習を想定し、単元の指導計画や1時間の学習展開について学び、学習指導案の作成の仕方を身に付ける。また、小学校での教育実習を終えた者から実習報告を聞き、教育実習に向けての心構えをもつ。事後は、小学校の教育現場が抱える諸課題について調べ、小学校教育の現状を理解することをねらいとしている。さらに、デュプロマ・ポリシーの中の「2 子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」、「3 子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる」に対応している。【達成目標】① 学習指導案の立て方や書き方について理解し、模擬授業を通して1時間の学習展開を具体的に理解することができる。② 教育実習修了者からの報告を聞き、教育実習に向けての心構えや注意点について知り、教育実習について目標をもち準備をすることができる。③ 小学校の教育現場が抱えている諸課題について調べ、レポートを報告し合うことを通して、小学校教育の現状を理解することができる。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|---|----------------------|----------------|----|-------------|---|---|
| 2019 | 64225002 | 教育実習（幼・小）事前事後指導／Practice Teaching | 土橋 久美子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 1 | この授業は、幼稚園における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育・保育経験を生かして実践的授業を行うもの ねらい：幼稚園実習に向けて必要な知識や技能について学ぶ。 到達目標：幼稚園での保育実践を通して得た学びと学内で得た学びを関連させて考察することができる。この授業は、初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」、「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保障する場と機会を創り出そうと努力することができる」、「人間の生涯発達を見通し、子どもに必要な支援を与えることができ、また保護者にも適切な情報や助言を提供することができる」に対応しており、「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士としての社会的使命を全うできる」力量形成を目指す。 |
| 2019 | 64302101 | 教職論（小） | 牧口 典子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行う。職業人としての教師の仕事について、一日の仕事や学習指導、学級経営、学校の組織やその中で果たす役割、学校の抱える課題への対応について学ぶ。これらを通して、教師に求められる資質・能力について知り、自分の適性や課題について考えとともに、将来の職業として、教師をめざす意志を明確にしていくことを目的とする。また、この授業はディプロマ・ポリシー中の「2 子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」に対応している。達成目標は、次の通りである。○教職の意義や教員の役割、職務内容を具体的に説明することができる。○自分の教職への意欲、適性等について考え、教員としての適格性をもつためにはどのような に努力すればよいか分かる。 |
| 2019 | 64311201 | 初等国語科指導法／ Elementary Teaching Methodology: Japanese Language | 河野 順子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行います。小学校国語科教育の目標・内調・方法委などについて外観すると共に、「話すこと・聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」の3領域と「言語事項」について、指導理論・方法を講義で紹介し、体験型演習・模擬授業を通して理解を深め、小学校国語科の授業者に求められる理論と実践力を身につけることが目標です。この授業はディプロマ・ポリシー中の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる。」に対応しています。 |
| 2019 | 64311202 | 初等国語科指導法／ Elementary Teaching Methodology: Japanese Language | 河野 順子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行います。小学校国語科教育の目標・内調・方法委などについて外観すると共に、「話すこと・聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」の3領域と「言語事項」について、指導理論・方法を講義で紹介し、体験型演習・模擬授業を通して理解を深め、小学校国語科の授業者に求められる理論と実践力を身につけることが目標です。この授業はディプロマ・ポリシー中の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる。」に対応しています。 |
| 2019 | 64315101 | 初等社会科指導法／ Elementary Teaching Methodology: Social Studies | 牧口 典子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行う。社会科は、社会の仕組みや人々の願い、我が国の歴史や風土・産業などについて理解させるとともに、児童一人一人によりよい社会を構成する市民としての公民的資質を育ていく教科である。本授業では、社会科創設の背景や理念、小学校学習指導要領の教科目標や内容について理解を深める。また、授業事例を通して、社会科の学習展開や学習活動、教師の役割等について学び、公民的資質の基礎を養うことをねらいとしている。また、この授業はディプロマ・ポリシー中の「2 子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」に対応している。本授業の達成目標は、次の通りである。①社会科の理念や教科目標、育成を目指す資質・能力や学習内容の構成について理解する。②具体的な授業を想定した授業設計と学習指導案の作成等、実践的な力を身に付ける。 |
| 2019 | 64315102 | 初等社会科指導法／ Elementary Teaching Methodology: Social Studies | 牧口 典子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行う。社会科は、社会の仕組みや人々の願い、我が国の歴史や風土・産業などについて理解させるとともに、児童一人一人によりよい社会を構成する市民としての公民的資質を育ていく教科である。本授業では、社会科創設の背景や理念、小学校学習指導要領の教科目標や内容について理解を深める。また、授業事例を通して、社会科の学習展開や学習活動、教師の役割等について学び、公民的資質の基礎を養うことをねらいとしている。また、この授業はディプロマ・ポリシー中の「2 子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」に対応している。本授業の達成目標は、次の通りである。①社会科の理念や教科目標、育成を目指す資質・能力や学習内容の構成について理解する。②具体的な授業を想定した授業設計と学習指導案の作成等、実践的な力を身に付ける。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | |
|------|----------|--|--|----------------|----|-----------------|--|
| 2019 | 64331101 | 初等生活科指導法／ Elementary Teaching Methodology: Life Environment Studies | 神永 典郎(人間総合 学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 この授業は、公立小・中学校における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行う。【授業のねらい】「生活科は具体的な活動や体験を通して「自立への基礎」を養う教科として、平成元年から小学校低学年に創設された教科である。そこでこの科目では、生活科創設の背景や基本理念、教科目標や内容について理解し、幼児教育から小学校教育への接続について考え、主体的な学びを引き出す授業のありかたについて学ぶことをねらいとしている。また、デュプロマ・ポリシーの中の「子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」に対応している。【到達目標】①生活科創設の背景や基本理念、教科目標や内容。育成を目指す資質・能力について理解する。②具体的な授業を想定した生活科の授業設計と学習指導案を作成する等、実践的な力を身に付ける。 |
| 2019 | 64331201 | 初等生活科指導法／ Elementary Teaching Methodology: Life Environment Studies | 神永 典郎(人間総合 学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4 年 | 2 この授業は、公立小・中学校における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行う。【授業のねらい】生活科は具体的な活動や体験を通して「自立への基礎」を養う教科として、平成元年から小学校低学年に創設された教科である。そこでこの科目では、生活科創設の背景や基本理念、教科目標や内容について理解し、幼児教育から小学校教育への接続について考え、主体的な学びを引き出す授業のありかたについて学ぶことをねらいとしている。また、デュプロマ・ポリシーの中の「子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができる」に対応している。【到達目標】①生活科創設の背景や基本理念、教科目標や内容。育成を目指す資質・能力について理解する。②具体的な授業を想定した生活科の授業設計と学習指導案を作成する等、実践的な力を身に付ける。 |
| 2019 | 64362201 | 特別活動（小）／Moral Education (Elementary Schools) | 古川 鉄治(人間総合 学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 この授業は、公立小学校における専任教諭及び校長あるいは教育委員会における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行うもの。特別活動の理解と指導法を身につけることをねらいとし、「小学校の特別活動の理論および具体的な指導内容や指導法を理解し、子どもの実態に応じた教師としての実践的な指導力を身につけることができる。」こと、さらに「子ども一人ひとりをかけがえのない存在としてとらえ、その子どもの個性を尊重しながら知性と感性をともに育むことができる」ことを目標とする。 |
| 2019 | 64366201 | 生徒指導・進路指導（小）／ Student Guidance and Career Guidance (Elementary Schools) | 曾我部 和広(人間総合 学部初等教育学 科)・神永 典郎(人間 総合学部初等教育学 科)・占部 慎一(人間 総合学部初等教育学 科) | 初等教育学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 この授業は、公立小・中学校における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員や小学校における専任教諭、生徒指導主任としての実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行う。授業のテーマ「自分の良さを自覚し生かす生徒指導・進路指導」到達目標 ①小学校の教育課程における生徒指導・進路指導の目的やその果たす役割を理解する。②児童の状況の理解や生活場面に応じた生徒指導の方法を理解するとともに、いじめ、不登校等の予防や対応方法について理解する。③進路指導・キャリア教育の視点に立った授業改善の推進やガイダンスとカウンセリングの充実に向けた学校内外の組織的体制等に必要な知識や素養を身に付ける。この授業はデュプロマ・ポリシー中の「3子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる。」、「4人間の生涯発達を見通し、子どもに必要な支援を与えることができ、また保護者にも適切な情報や助言を提供することができる。」に対応している。 |
| 2019 | 64375201 | 教職実践演習（小）／Studies and Practice in Educational Issues (Elementary Schools) | 河野 順子(人間総合 学部初等教育学 科)・神永 典郎(人間 総合学部初等教育学 科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 4年 | 2 この授業は、小・中学校（公立含む）における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行う。【授業のねらい】この科目は、初等教職課程の様々な活動や学修を通じて、小学校教諭として必要な資・質能力が形成されたかどうかについて最終的に確認し、不足する事項を補って、資格にふさわしい資質・能力を満たしていくことをねらいとしている。また、デュプロマ・ポリシーの中の「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる卒業生」を目指すことと対応している。【達成目標】①これまでの小学校教諭免許状の資格取得のための学修を振り返って、自己課題を明らかにすることができる。②各回の授業を通して、自己課題を意識しながら補うべき課題について学び、小学校教諭としての学びを豊かなものにしていくことができる。③小グループで協議を行い、小学校教諭免許状の取得や自己課題に照らして自分が学んだことのリフレクションをしていくことで、これまでの学びを自覚化し、小学校教諭としてのこれから課題を明確にするすることができる。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | |
|------|----------|--|---|----------------|----|----------|--|
| 2019 | 64411101 | 教育体験Ⅱ A / Educational Experience II A | 神永 典郎(人間総合学部初等教育学科)・河野 順子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 実習 | 2年・3年・4年 | 1 この授業は、小・中学校（公立含む）における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行う。【授業のねらい】 この授業では、小学校の教室で実際の教育活動に参加することを通して、学校、教師、子ども、そして、授業（学習指導）や生活指導など、小学校教育全般にわたって多面的・実践的に学ぶ機会を得ることを目的としている。また、デュプロマ・ポリシーの中の「子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」、「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる」に対応している。【達成目標】①小学校現場の教育活動（授業や学校生活、校内行事等にかかわる活動等）に教師の立場で支援する活動を通して、小学校における教師の職務（学習指導や生徒指導、その他の職務等）について理解することができる。②小学校現場で実際に子どもと接することを通して、児童期における子どもの成長や、教師の子どもへのかかわり等について具体的に理解することができる。 |
| 2019 | 64412201 | 教育体験Ⅱ B / Educational Experience II B | 神永 典郎(人間総合学部初等教育学科)・河野 順子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 実習 | 2年・3年・4年 | 1 この授業は、小・中学校（公立含む）における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行う。【授業のねらい】 この授業では、小学校の教室で実際の教育活動に参加することを通して、学校、教師、子ども、そして、授業（学習指導）や生活指導など、小学校教育全般にわたって多面的・実践的に学ぶ機会を得ることを目的としている。また、デュプロマ・ポリシーの中の「子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」、「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる」に対応している。【達成目標】①小学校現場の教育活動（授業や学校生活、校内行事等にかかわる活動等）に教師の立場で支援する活動を通して、小学校における教師の職務（学習指導や生徒指導、その他の職務等）について理解することができる。【達成目標】①小学校現場の教育活動（授業や学校生活、校内行事等にかかわる活動等）に教師の立場で支援する活動を通して、小学校における教師の職務（学習指導や生徒指導、その他の職務等）について理解することができる。②小学校現場で実際に子どもと接することを通して、児童期における子どもの成長や、教師の子どもへのかかわり等について具体的に理解することができる。 |
| 2019 | 64431101 | 総合的な学習の時間 / Period for Integrated Studies | 神永 典郎(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 3年・4年 | 2 この授業は、公立小・中学校における専任教諭、また国立大学附属小学校や教育委員会、小学校における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行う。【授業のねらい】 この科目は、1998（平成10）年の学習指導要領の改訂において創設され、2008（平成20）年の改訂において第5章に位置付けられた「総合的な学習の時間」について、具体的な実践事例を通して、授業の構想の仕方や年間を通じた指導計画やその組み立て方について学んでいくことをねらいとしている。また、デュプロマ・ポリシーの中の「子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」に対応している。【達成目標】①「総合的な学習の時間」の学習内容として例示された国際理解、情報、環境、福祉・健康などの横断的・総合的な課題、児童の興味・関心に基づく課題、地域の人々の暮らし、伝統と文化など地域や学校の特色に応じた課題などについての単元構想をイメージすることができる。②実践事例に当たることを通して「総合的な学習の時間」の学習の進め方や学ばせどころについての理解を深めていくことができる。③これからの必要になる力（21世紀型学力）」の向上を目指す「総合的な学習の時間の学習指導」として、「育む資質・能力」の側面や「探究的な学習や協同的な学習」の進め方」について理解を深めて行くことができる。④「総合的な学習の時間を推進する「学校体制づくり」や全体計画」、「年間指導計画」「単元計画」の作成について学び、それらの意義や役割を理解することができる。 |
| 2019 | 64441101 | 小学校外国語活動Ⅰ / Elementary School Foreign Language Activity I | 宮本 弦(文学部英語英文学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 ◆この授業は、公立高等学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行う。◆授業のねらいと目標：専攻する言語と文学、文化に関して専門的な知見と技能を身に付けている。◆本講座では、小学校外国語活動のアプローチを体験的に学ぶ。◆この授業は、子ども一人一人をかけがいのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる。 |
| 2019 | 64442201 | 小学校外国語活動Ⅱ / Elementary School Foreign Language Activity II | 宮本 弦(文学部英語英文学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 ◆この授業は、公立高等学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践的授業を行うものです。◆専攻する言語や文学、文化に関して、専門的な知見と技能を身につけている。◆子どもに教えるための英語運用力の基礎を養成する。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|--|----------------------|----------------|-------|-------------|---|---|
| 2019 | 64451201 | 学級経営論／Management of Classroom | 古川 鉄治(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 講義 | 3年・4年 | 2 | この授業は、公立小学校における専任教諭及び校長あるいは教育委員会における指導的立場の実務経験のある教員による授業であり、実際の学校教育現場における教育指導あるいは教育行政、管理職の経験を生かして実践的授業を行う。学級担任としての基本的なことを学び、子どもたちから慕われ管理職や同僚、保護者が信頼される人間性を培い、子どもの実態や発達をふまえた学級経営ができる力を身につけることができる。また、「子ども一人ひとりをかけがえのない存在としてとらえ、その子どもがもつ個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」ことと、「子どもを巡る社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる」ことを目標とする。 |
| 2019 | 64462101 | 学校図書館メディアの構成／Organization of School Library Media | 中山 美由紀(基礎教育センター) | 初等教育学科 専門科目 | 講義・演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は学校図書館における学校司書として実務経験のある教員による授業であり、実際の学校図書館現場における図書館サービス経験を生かして実践的授業を行うものです。1 学校図書館メディア（図書館資料）の種類、流通、選択、収集、組織化、蔵書構築、蔵書評価等について理解し、これらについて説明できる。2 資料の組織化で実際に行った（演習した）目録作成、件名標目付与、分類記号付与についてそれぞれどのように標準化され、どのような技術・方法なのか理解でき、使われた用語の書誌情報や請求記号のしくみについて説明できる。3 利用指導を念頭に置いて、学習環境として適切な学校図書館メディアの配置、レイアウトを考えることができる。この授業は、子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる。また、子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる。 |
| 2019 | 64463101 | 学習指導と学校図書館／Instruction for Learning in School Libraries and Media Center | 中村 伸子(基礎教育センター) | 初等教育学科 専門科目 | 講義・演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は学校図書館における学校司書として実務経験のある教員による授業であり、実際の学校図書館現場における図書館サービス経験を生かして実践的授業を行うものです。学習・情報センターとしての機能をいかし、これからの教育の中心となるべき学校図書館を、どのようにつくっていったらよいのか学んでいくことを目標とする。なお、この授業はディプロマポリシーの「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる。」と「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる。」に対応している。 |
| 2019 | 64464201 | 読書と豊かな人間性／Study of Relationship between Reading and Humanity | 中村 伸子(基礎教育センター) | 初等教育学科 専門科目 | 講義・演習 | 3年・4年 | 2 | この授業は学校図書館における学校司書として実務経験のある教員による授業であり、実際の学校図書館現場における図書館サービス経験を生かして実践的授業を行うものです。子どもたちの「豊かな感性や情操」、「思いやりの心」を育む、”読書センター“機能を持つ学校図書館をつくるための司書教諭の仕事を理解することを目標とする。なお、この授業はディプロマポリシーの「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる。」と「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる。」に対応している。 |
| 2019 | 64511001 | 保育内容総論／Survey of Child Care and Education | 土橋 久美子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 4 | この授業は、幼稚園における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育・保育経験を生かして実践的授業を行う。1.『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』における保育の基本・保育内容について理解することが出来る。2.幼児期における「遊び」と保育者の役割について、具体的な保育事例をもとに考察することが出来る。3.保育の多様な展開について理解し、総合的に捉えることが出来る。4.保育内容の総合性と、指導方法・指導計画とを関連づけ、考えることが出来る。初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」に対応している。「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる」力量形成を目指す。 |
| 2019 | 64539201 | 領域言葉／Language | 土橋 久美子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、幼稚園における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育・保育経験を生かして実践的授業を行う。この授業のねらいと達成目標は4点である。1. 言語表現活動(絵本、紙芝居、ペープサート等)に関する知識や技術を習得し、実践できる。2. 言語表現活動に係る教材等の活用及び作成と、保育の環境構成及び具体的展開のための技術を修得、実践計画の立案及び実践することができる。3. 領域「言葉」の内容を踏まえて、幼児期の子どもの言葉の特性を理解し、保育者の役割を考慮することができるようになる。4. 国語教育における幼小連携について学び、説明することができる。この授業は、初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」に対応しており、「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる」力量形成を目指す。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|------|----------|---|---|----------------|----|-------------|---|---|
| 2019 | 64539202 | 領域言葉／Language | 土橋 久美子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | この授業は、幼稚園における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育・保育経験を生かして実践的授業を行う。この授業のねらいと達成目標は4点である。1. 言語表現活動(絵本、紙芝居、ペープサート等)に関する知識や技術を習得し、実践できる。2. 言語表現活動に係る教材等の活用及び作成と、保育の環境構成及び具体的展開のための技術を修得、実践計画の立案及び実践することができる。3. 領域「言葉」の内容を踏まえて、幼児期の子どもの言葉の特性を理解し、保育者の役割を考えることができるようになる。4. 国語教育における幼小連携について学び、説明することができる。この授業は、初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」に対応しており、「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる」力量形成を目指す。 |
| 2019 | 64551201 | 保育・教職実践演習／Child Care and Teaching Practice (Seminar) | 高橋 貴志(人間総合学部初等教育学科)・宮下 孝広(人間総合学部初等教育学科)・土橋 久美子(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 4年 | 2 | この授業は、幼稚園における専任教諭としての実務経験のある教員を含む授業であり、実際の教育現場における教育・保育経験を生かして実践的授業を行う。【授業のねらい】この科目は、保育士養成課程や幼稚園教職課程の様々な活動や学修を通じて、保育士や幼稚園教諭として必要な資質能力が形成されたかどうかについて最終的に確認し、不足する事項を補って、資格にふさわしい資質・能力を満たしていくことをねらいとしている。また、デュプロマ・ポリシーの中の「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる卒業生」を目指すことと対応している。【達成目標】①これまでの保育・教職の資格取得のための学修を振り返って、自己課題を明らかにすることができる。②各回の授業を通して、自己課題を意識しながら補うべき課題について学び、保育士や幼稚園教諭としての学びを豊かなものにしていくことができる。③小グループで協議を行い、資格取得や自己課題に照らして自分が学んだことのリフレクションをしていくことで、これまでの学びを自覚化し、保育士や幼稚園教諭としてのこれから課題を明確にするすることができる。 |
| 2019 | 64675101 | 保育体験Ⅱ A／Childcare Experience Ⅱ A | 土橋 久美子(人間総合学部初等教育学科)・高橋 貴志(人間総合学部初等教育学科)・椎橋 げんき(人間総合学部初等教育学科) | 初等教育学科 専門科目 | 実習 | 2年・3年・4年 | 1 | この授業は、幼稚園における専任教諭としての実務経験のある教員を含む授業であり、実際の教育現場における教育・保育経験を生かして実践的授業を行うもの本授業の目的は、次の2点である。1. 保育に関する学内での学び(理論)と保育現場での学び(実践)を往還的に深める。2. 2年次及び3年次に行われる保育実習、また3年次及び4年次に行われる幼稚園教育実習の事前学習を行う。到達目標：子どもや保育者とのかかわりを振り返ることを通して、自己課題を整理することができる。この授業は、初等教育学科「ディプロマ・ポリシー」の「子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育てていくことができる」、「子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保障する場と機会を創り出そうと努力することができる」に対応しており、「常に理論と実践の往還を図りつつ、専門的職業人である小学校教諭、幼稚園教諭・保育士として社会的使命を全うできる」力量形成を目指す。 |
| 2019 | 64706201 | 絵本論／Picture Books (Lecture) | 細江 幸世(人間総合学部児童文化学科) | 初等教育学科 専門科目 | 講義 | 1年・2年・3年・4年 | 2 | 「絵本」＝「子どもの本」ではありません。「絵本」は本の一形態であり、メディアです。近年、「絵本」に「かわいらしさ」「癒し」「わかりやすさ」を求める風潮がありますが、作家たち作り手は果敢に、現代社会の問題に目を向け、子どもたちに語りかけようとしています。本講義では、絵本の基本理念や基礎知識を提供するとともに、多くの絵本を通して、社会、子ども、表現への視点を開き、考察するきっかけを与えたいと思います。この授業は、カリキュラムにおいて「専門的な知識の習得」を学ぶもので、ディプロマ・ポリシーの中の「人間社会の基盤となる子ども・大人・社会の関係について、子どもに関わる文化や文学についての理解と知識を持つこと」に対応している。この授業は、絵本の編集者としての実務経験のある教員による授業であり、作り手側からみた絵本表現の意義や工夫、編集の過程等も学ぶことのできる実践的な授業です。 |
| 2019 | 64712101 | 発達臨床心理学概論／Principles of Clinical Developmental Psychology | 五十嵐 一枝(人間総合学部発達心理学科) | 初等教育学科 専門科目 | 講義 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、発達障害に関する病院臨床や療育での実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験を生かして実践的授業を行うものである。最近、知的遅れのない発達障害児への支援方法が注目されている。また、心因性障害の原因と対応についても見直しの必要性が生じている。本講義では、精神発達遅滞、ASD(自閉症スペクトラム障害)LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥多動性障害)およびその周辺児を中心に、認知発達の障害、心理アセスメントと治療教育の実際、障害児と家族の関係、学校における教師との関係などについて学ぶ。この授業は、ディプロマ・ポリシーの「心理学の深い理解のために必須な能力」に対応するものである。 |

実務経験のある教員等による授業科目の配置

| | | | | | | | | |
|--------------------|----------|--|------------------------------|----------------|----|----------|-----|---|
| 2019 | 64714201 | 障害者・障害児心理学／ Psychology for Adults & Children with Disabilities | 宮本 信也(人間総合 学部発達心理学科) | 初等教育学科 専門科目 | 講義 | 3年・4年 | 2 | この授業は医師として病院や療育機関での実務経験のある教員による授業であり、臨床経験を生かして実践的授業を行うものです。現在、日本語で「障害」と言われる状態の主なものには、古典的な身体の障害（視覚障害、聴覚障害、運動障害）、古くて新しい発達障害と精神障害の3つがあります。これらの状態の医学的特徴、生活上の困難状況（これが「障害」です）、心理的特徴などについて学ぶ授業です。本授業を受講することで、障害と呼ばれる状態の主な特徴、心理的支援の要点、障害の定義などを述べるができることが期待されます。この授業はディプロマ・ポリシーの「臨床的な問題とそれらへの対応に関する専門知識」に対応するものである。 |
| 2019 | 64715201 | 学校臨床心理学／Clinical School Psychology | 曾我部 和広(人間総合 学部初等教育学 科) | 初等教育学科 専門科目 | 講義 | 3年・4年 | 2 | この授業は、臨床心理士の資格を有し、スクールカウンセラーや学校現場での専任教諭、教育相談担当としての実務経験のある教員による授業であり、それらの臨床経験、教育指導経験を生かして実践的授業を行うものです。教師として児童生徒に対して、心理学の知識を活かした対応や指導、支援ができるようになることをねらいとしています。1 児童生徒の状態を心理学的に理解できる。2 児童生徒に対して、心理学的な知識や手法を活用して指導や支援ができる。3 子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保障する場と機会を創り出そうと努力することができる。4 人間の生涯発達を見通し、子どもに必要な支援を与えることができ、また保護者にも適切な情報や助言を提供することができる。この授業は、子ども一人一人をかけがえのない存在としてとらえ、その個性を尊重しながら知性と感性をともに育んでいくことができ、子どもをめぐる社会や文化の状況を理解し、子どもの心身の発達を十全に保証する場と機会を創り出そうと努力することができる。また、人間の生涯発達を見通し、子どもに必要な支援を与えることができ、また保護者にも適切な情報や助言を提供することができる。 |
| 2019 | 64716101 | 学習指導法演習（国語）／ Elementary Teaching Methodology Seminar: Japanese Language | 河野 順子(人間総合 学部初等教育学 科) | 初等教育学科 専門科目 | 演習 | 2年・3年・4年 | 2 | この授業は、小学校における専任教諭としての実務経験のある教員による授業であり、実際の教育現場における教育指導経験を生かして実践と理論の統合を目指して授業を行います。本授業は、二年後期の初等国語指導法と連関した授業です。三年での実習へ向けて、また、教師としての専門性である「授業力」を育てるための「教材研究」、「指導案づくり」、「模擬授業へ向けての構想づくり」を行い、二年後期解説の「初等国語指導法」の模擬授業への準備を行います。 |
| （人間総合学部）初等教育学科専門科目 | | | | | | | 87 | （人間総合学部）初等教育学科：総合計107（全学共通科目18+学部等共通科目2+専門科目87） |
| （人間総合学部）専門科目合計 | | | | | | | 185 | （人間総合学部）総合計：245（児童文化学科総合計60+発達心理学科総合計78+初等教育学科総合計107） |

【データ概要】実務経験のある教員等による授業科目の配置

□基準日：2019年6月4日

□根拠：2019年度シラバスデータ（教務部教務課）

□該当授業科目数：150

□該当授業科目の単位数：310

※抽出対象：全学共通科目（宗教・共通）、学部等共通科目、（学科）専門科目。

※表記内容：「機関要件の確認事務に関する指針」（2019年度版）P20-2.「実務経験教員等による授業科目」の一覧表の公表方法による。